

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
京急川崎周辺は休日になると人混みがすごいため人と人がぶつかったり、転ぶ人まで見るので休日だけでも多くの警備員をつけるなど対策を行うべきなのではないかと感じた。	川崎市では、京急川崎駅の周りをもっと安全で歩きやすくするために、取り組みを進めています。 その取り組みの1つが、京急川崎駅前の、現在車が走っている道路を、歩く人専用の道路に変更するものです。これにより、駅前が歩く人だけの場所になって、安全で歩きやすいまちになります。 今後も川崎市では、みんなが歩いて楽しいと思えるようなまちにするために、いろいろな取組を進めていきます。	令和7年1月
自転車の走る場所について、車道の自転車の幅をもう少し広げてほしいです。 自転車で移動するとき車道を走るのが危なくて怖いです。路駐を避けるときも轢かれないかドキドキします。 歩道を歩いていてもかなりのスピードで走ってくる自転車がいて怖いです。	自転車は車道の左側を走ることが基本となるルールです。しかし、道路に止まっている車などがあって左側を走るのが難しいときは、安全のために特別に歩道を走ることができます。 歩道を走るときは、自転車は歩道の車道に近い部分を、すぐに止まることができるスピードで走りましょう。また、歩いている人の邪魔になりそうなときは、その場で止まりましょう。 それから、路上駐車を取り締まりは神奈川県警察が行っています。取り締まりが必要と感じる場所があれば、そのちいきの警察署に相談してみてください。 川崎市では、安全に自転車に乗るために守ってもらいたい「自転車安全利用五則（じてんしゃあんぜんりようごそく）」という5つの基本的なルールを作っています。このルールについて、チラシやパンフレットを作って、イベントや駅前など多くの人が集まる場所で配布したり、自転車の交通安全教室を開いて、市民のみなさんにお知らせしています。市民のみなさんが安全・安心に過ごせるよう、これからも警察やちいきのみなさんと協力していきます。	令和7年1月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
自転車について逆走車が多いので自転車用の通路をしっかりと舗装してほしいです。 たまに逆走車にぶつかりそうになるからです。	川崎市では、安全に自転車に乗るために守ってもらいたい「自転車安全利用五則（じてんしゃあんぜんりようごそく）」という5つの基本的なルールを作っています。このルールについて、チラシやパンフレットを作って、イベントや駅前など多くの人が集まる場所で配布したり、自転車の交通安全教室を開いて、市民のみなさんにお知らせしています。市民のみなさんが安全・安心に過ごせるよう、これからも警察やちいきのみなさんと協力していきます。	令和7年1月
新百合ヶ丘駅周辺の交通を整備してほしいです。理由は、今新しくスーパーができたことにより、もともと混みやすかったのに更に混んでしまい、塾に行くときや新百合ヶ丘駅に用事があるといこうとするとても混んでいて、大変です。	今、新百合ヶ丘駅の周りのまちづくりの方針を考えているところです。その中で、駅周りの交通を良くすることを目指していますが、実現するには時間がかかります。 そのため、今の渋滞（じゅうたい）の問題を改善したり、駅前広場をもっと使いやすくするために、まずはすぐにできる取組を考えて、進めているところです。 その取組の1つとして、駅の北口にある一般車の乗降場を整備して、2月5日に利用を開始しましたので、ぜひご利用ください。 これからも、交通を良くするための取組を進めていきます。きちょうなご意見をありがとうございます。	令和7年1月
・音楽のまちなので音楽をもっと進めたほうが良いと思います。 ・音楽が強い街だと思っているから、もっとその強みを活かして川崎外からの人の流入を図る。 など	川崎市では、市内の関係団体や地域のみなさんと協力して、音楽を通じてた芸術や市民文化を作り出し、まちのみりよくを高めたり、にぎやかなまちを作る「音楽のまち・かわさき」のまちづくりに取り組んでいます。 国際的に評価されている「音楽のまち・かわさき」の中心となるミューザ川崎シンフォニーホールでのコンサートや、「アジア交流音楽祭」や「かわさきジャズ」といった音楽イベントなどを通じて、これからも、だれもが身近に音楽を楽しめる環境を作り、音楽を通して活力とうるおいのある地域社会づくりに向けて、音楽のまちを進めていきます。	令和7年1月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
道路の舗装を願います。理由として、通学時の県道、国道含め地震や液状化自動車事故等によるコンクリートのクラックが目立ち自転車乗車時タイヤが引っかかりヒヤリハットが非常に多いからです。	幸区の道路は、すでにほぼ舗装（ほそう）がされており、舗装していないところのごくわずかです。 地域の住民の方などが所有している私道や国土交通省が管理している国道1号など以外の道路は、川崎市で管理しています。 川崎市が管理している道路が古くなったり、壊れているときは、パトロールで発見したり、みなさんからご連絡をいただき、現地を確認して、危ないところから順番に直しています。 今回のご意見からは具体的な場所がわかりませんでしたので、具体的な場所を所管している各区の道路公園センターにご連絡ください。	令和7年1月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
川崎について周りからあまりいいイメージを聞かないので行きたくなるような魅力を発信すればいいのではないかと感じた。	川崎市が「安全・安心なまち」であることや、川崎のいろいろなみりよくをたくさんの人に知ってもらえるように、有名な人といっしょに活動したり、SNSなどを活用したみりよくの発信をするなどして、これからもいろいろな方法で発信していきます。	令和7年1月
川崎の町を自然あふれる町にする。理由は地域を代表する産業や企業はあるけれど、自然に関しては特に大きく話題になることがないと思ったからです。	川崎市には、人が手入れをしてつくりあげてきた自然があります。たとえば川崎区では塩田や畑が古くから人によってつくられてきたほか、中原区の等々力緑地周辺では砂利採取によってできた穴に雨水などが溜まって池となり、そのうちの一部は今でも釣池としてなじみ深い景色となっています。また、市の西側には山林が広がっていて、人が木材を利用することによって里山の環境がつくられ、この風景が生活の一部となっていました。このように、同じ川崎市の中でも、まちの成り立ちや自然環境は大きく違いますが、あなたの意見のとおり、自然を感じられる街にしていくことはとても大切です。3月22日から4月13日まで開催する全国都市緑化かわさきフェアでは、「みどりで、つなげる。みんなが、つながる。」をテーマに、市民一人ひとりがみどりの大切さを知るとともに、だれもが暮らしやすく住み続けたいまちへとつなげていくため、あなたを含めた多くの方々と協力しながらみどりあるまちづくりを進めます。	令和7年1月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
川崎市で行うイベントの告知がチラシやポスターがメインなことについて、それらをインターネットやショート動画を全般とした広告動画や、川崎市民のためのネットワークを作っていただきたいです。 理由としては、若い世代のスマホやインターネットの使用率が上がりスマホを見る時間が増えたことでまちなかに貼ってあるポスターや配られるチラシをしっかりと見る機会が少なくなっていると思うからです。 また、ショート動画は最近YouTubeやインスタグラム、ティックトックで注目を集めていて もし、バズることがあれば市街から人がイベント目当てに集まってきたり、その後の投稿も多くの人に目につきやすくなると思います。	川崎市では、イベントのお知らせを行うとき、チラシやポスター以外にも、市公式XやInstagram、YouTubeなどのSNSを使った発信も行っています。また、イベント以外にも、市のさまざまなみりょくについても発信していますので、ぜひ、見てみてください。 川崎市公式X：https://x.com/kawasaki_pr 川崎市公式Instagram：https://www.instagram.com/kawasakicity_pr/ 川崎市公式YouTube： https://www.youtube.com/user/kawasakicitypr/featured 一方で、パソコンやスマートフォンを持っていない人や使うことが苦手な人に向けても発信するため、市政だよりやポスター、チラシでの広報も行っていますが、今の時代に合った方法として、ショート動画を活用することも考えながら、これからも発信していきます。	令和7年1月
川崎は良くないイメージが広がってしまっているため川崎についての魅力をチラシやSNSで発信すればいいと思う	川崎市が「安全・安心なまち」であることや、川崎のいろいろなみりょくをたくさんの人に知ってもらえるように、有名な人といっしょに活動したり、SNSなどを活用したみりょくの発信をするなどして、これからもいろいろな方法で発信していきます。	令和7年1月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
市制記念日をもっと盛り上げるためにお祭りやイベント（学生をターゲット）を増やしてほしいです 理由としては、せっかくの平日が市制記念日という特別な日より休みであるのに日常とあまり変わらずもっとお祝いや盛り上げてほしいと思いました。 また、学生はいつもなら学校で使う体力が有り余っているのに公園で遊べば近所迷惑や家にいれば近所迷惑と発散する場ありません。そうなるのであればせっかくの市制記念日を盛り上げるためにまた、学生の発散する場として盛り上がる学生向けイベントを行ってみてはどうでしょうか。	川崎市は、2024（令和6）年に、たんじょうしてから100年をむかえました。その年の市制記念日である7月1日には、みなさんと100周年をお祝いする特別な式典を開きました。 他にもいろいろなイベントを行って、川崎のまち全体が、大きく盛り上がりました。 これからも、川崎をもっと「知って、関わって、好きになってもらう」ために、学生のみなさんはもちろん、いろいろな人に参加してもらえるような、イベントや取組をすすめていきます。	令和7年1月
空気をきれいにしたいです。川崎は工場が多くあったり産業道路があるため、空気が汚れています。そのために緑を増やし観光業としても栄えるために大きな公園を作ることや街に木を植えることを提案します。	川崎市では、楽しくできる緑化を進めるために平成23年度からゴーヤーなどのツル性植物を使った緑のカーテンづくりを進めています。令和5年度は244か所の公共しせつ・事業所に種や苗（なえ）の配りました。 また、緑豊かな住み良い環境のまちにするために、市内35地区において、地域の方と協力した花壇（かだん）づくり等を行っています。 なお、川崎駅の周りは「緑化推進重点地区」となっており、市民、事業者、行政が協力して緑のまちづくりをすすめています。	令和7年1月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
治安問題について、バイクで深夜に走り回り騒音を出している人たちをどうにかしてほしい。それは、眠りの妨げになるから	うるさい音を出すような、不正に改造（かいぞう）されたバイクで走り回る行動などの取りしめりは、神奈川県警察がおこなっています。 そのようなバイクを見かけたときやうるさい音などでこまったことがあれば、ちいきの警察署に相談してみてください。また、もし、こわい思いをするようなことがあった場合には、すぐに110番に電話して助けを求めてください。	令和7年1月
市役所の中にサッカーができる小さいスペースを作る 理由として親世代と話すと、市役所は行くときにきんちょうするという話をたまにするから。 サッカーの理由は、川崎はサッカーが強く、好きな子が多いからサッカーをするついでの気分で行けたらいいと思った。	川崎市のみりよくを活かし、市役所が多く世代に親しまれる場所にしたいという思いはとてもすばらしいです。 市役所を利用する方、通行する方など、周りに気を付ける必要があり、市役所にサッカーができるスペースを作るのはむずかしいです。 広いスペースとして、3月22日に市役所広場をオープンします。道路がすぐそばにあり、サッカーなどボール遊びをすることはできませんが、市民のみなさんがくつろげる「憩いの場」として整えましたので、ぜひ、遊びに来てください。	令和7年1月
・治安について、友人や知り合いから川崎市は治安が悪いと耳にします。他市に住んでいるにもかかわらず耳にするため、治安を良くするべきだと思います。 ・川崎について、全体的に治安が良くないと思われるのを、どうにかしてほしいです。最近、私の大好きな街がいままでこんな汚名、風潮をおわれていたことを知り、凄く傷つきました。どうか、笑顔あふれる街に変えさせてください。 ・川崎駅を治安を良くしてください。理由は怖いと思うから など	川崎市では、みなさんが安全に暮らせるように、市民や市役所の人たちが協力して、「川崎市安全・安心まちづくり推進協議会」という組織をつくっています。 「川崎市安全・安心まちづくり推進協議会」では、まちのパトロールや見守りをしたり、地域の人たちが顔見知りになって助け合えるように話し合う機会を作ったり、子どもを守るための取組や、犯罪が起らないように地域の人たちに呼びかけたり、気をつけてもらいたいことなどをお知らせするなどの活動しています。 また、犯罪が起らないようにするために、令和5年3月に川崎駅の周りに防犯カメラを100台取り付けしています。これで何かあったときにすぐ分かるようにしています。（市民文化局作成） 川崎市が「安全・安心なまち」であることや、川崎のいろいろなみりよくをたくさんの人に知ってもらえるように、有名な人といっしょに活動したり、SNSなどを活用したみりよくの発信をするなどして、これからもいろいろな方法で発信していきます。	令和7年1月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
川崎駅前の銀柳街の方に変なキャッチがいて危険な言動をしていたことがあったので、キャッチ規制や、私服警官のパトロールが必要だと思えます	銀柳街周りは、すでに「客引き等防止重点区域」に指定されています。その場所では客引き行為等防止指導員のパトロールをして、お店の人や客引きをする人に、公共の場所での客引きをしないように指導しています。 これからも、指導員がパトロールしたり、みなさんに知らせる活動を続けて啓発活動を行うことで皆様が安心して公共の場所を通行し、又は利用することができる生活環境の確保を図るよう努めていきます。	令和7年1月
・駅の近くのポイ捨てがひどいので対策をしてほしいです ・川崎駅前でゴミが沢山落ちているからなくなるようにしてほしい。 理由は、よくタバコのごみが落ちてたり、お酒の缶が落ちてたりと、治安が悪くなって思うから。 ・川崎市をきれいにしてほしい。なぜなら、ポイ捨てが多いからです。例えば、高校生中学生小学生を対象にゴミ拾いを義務化する。 など	ポイ捨てのないまちに向けては、市民のみなさんと「ごみを捨てない」「まちをきれいにしよう」という気持ちを作っていくことが大切です。 川崎市では、まちをきれいにするため、たくさんの人が通る大きな駅周辺（散乱防止重点区域）でポイすて禁止キャンペーン（ごみ拾いや声かけなど）やパトロールを行って、ポイすてをしないように呼びかけています。 キャンペーンはだれでも参加できます。日程や場所は市ホームページやX（旧ツイッター）でお知らせしています。ぜひみなできれいなまちをつくりましょう。 ■市ホームページ https://www.city.kawasaki.jp/300/page/0000146897.html ■X（旧ツイッター）「川崎市ごみゼロ・環境情報」 kawasaki_bika	令和7年1月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
カラスが多く生ゴミなどが道に散乱していることがよくあるので、生ゴミの処理の仕方を改善するかカラスを減らしてほしい。	ごみを出すときは、「収集当日の朝8時までに出す」「夜には出さない」などのルールを守ることが大切です。集積所のことでお困りの場合は、それぞれの地域を所管する生活環境事業所にご相談ください。 また、ごみの出し方や分別方法については、区役所のごみ相談窓口、学校の出前ごみスクール、分かりやすいリーフレットの配布、イベントでのお知らせなど、さまざまな方法で呼びかけをしています。廃棄物減量指導員という町内会や自治会などから選ばれた市民の方も、地域のみなさんへ正しい分別方法を伝えてくれています。 これからもご協力をお願いします。 ※川崎生活環境事業所（川崎区） ・電話番号：044-266-5747 ・メールアドレス：30kawase@city.kawasaki.jp 中原生活環境事業所（幸区・中原区） ・電話：044-411-9220 ・メールアドレス：30nakase@city.kawasaki.jp 宮前生活環境事業所（高津区・宮前区） ・電話：044-866-9131 ・メールアドレス：30miyase@city.kawasaki.jp 多摩生活環境事業所（多摩区・麻生区） ・電話：044-933-4111 ・メールアドレス：30tamase@city.kawasaki.jp ■市ホームページ https://www.city.kawasaki.jp/300/page/0000146897.html ■X（旧ツイッター）「川崎市ごみゼロ・環境情報」 kawasaki_bika	令和7年1月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
区民祭のボランティアに参加してみて、川崎について(特色や名産など)の知識がない中高生が多いと感じたため、中高生にもっと川崎の魅力を知ってもらう必要があると思いました。区民祭には中高生も参加していたため、区民祭のようなイベントを定期的を開催することで、川崎の魅力を知ってもらうことができました。	幸区では、地域の名所や強みを活かして、まちのみりよくを伝えるイベントを数多く行っています。 9月に川崎駅西口を盛り上げるイベント「さいわいにぎわいフェス」、新川崎・創造のもりで開かれる科学体験イベント「科学とあそぶ幸せな一日」、10月に鉄道のみりよくを伝えるイベント「鉄道でハグくむ幸」、1月に市民活動団体による交流イベント「はぴ☆フェスさいわい」、2月に御幸公園の梅を楽しむ「観梅会(かんばいかい)」などを行っています。 イベントの情報は、市政だより幸区版や幸区ホームページ、Instagramで発信しているので、ぜひ読んでみて、気になるイベントがあったら、お友達をさそって参加してください。これからも、中高生みなさんがもっと気軽に参加できるようなイベントの企画や発信方法を考えていきます。	令和7年1月
川崎市の中学校高校が参加できる吹奏楽のイベントを増やしてほしいです。 理由は大会などで成果を出していて吹奏楽部の活動が盛んな学校が多いのに、その活躍を地域の皆さんや子どもたちに知ってもらう機会が少ないと思ったからです。 特に小学生や未就学児などが吹奏楽に触れる機会が増えればそれがきっかけになって吹奏楽人口も増え、川崎が「音楽のまち」としてより活発になると思いました。	川崎市では、市内の関係団体や地域みなさんと協力して、音楽を通じて芸術や市民文化を作り出し、まちのみりよくを高めたり、にぎやかなまちを作る「音楽のまち・かわさき」のまちづくりに取り組んでいます。	令和7年1月
	幸区では、たくさんの音楽イベントを開いています。 特に「ハナミズキコンサート」では、毎年、幸区の中学校の吹奏楽部が演奏していて、子どもから大人までたくさんの人が来てくれています。 これからも、学校や地域みなさんといっしょに取組を進めていきたいと考えています。	令和7年1月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
緑を増やしたほうがいいと思う。理由は空気が汚い。	川崎市では、楽しくできる緑化を進めるために、平成23年度からゴーヤーなどのツル性植物を使った緑のカーテンづくりを進めています。令和5年度は244か所の公共しせつ・事業所に種や苗（なえ）の配りました。 また、マンションなどを建てるときに、まとまった緑地をつくってもらうようお願いしています。	令和7年1月
	「空気が汚い」とのご意見について、最近の川崎市の空気の様子をごしょうかいたします。 多くの人びとの努力で川崎市の空気はきれいになってきていて、今では国が決めている空気についての基準をほとんどの項目で満たしています。 わたしたちのまちを安心して暮らしていけるまちにしていくために、みんなで良好な環境を守っていくことが大切です。そのため川崎市では、市民や企業、市役所が協力しながら、空気と水を守る取組を進めています。 くわしい内容は、「空気と水を守る取組」として環境副読本でも紹介していますので、よかったら見てみてくださいね。 ■「すんだ空気と水を、いつまでも」川崎市環境副読本より https://www.elementary-env.city.kawasaki.jp/atmosphere-water.html	令和7年1月
踏切があるところに歩道橋を作ってほしい	川崎市には113箇所のふみ切りがありますが、歩道橋を作るためには新しい土地が必要になるので、すべてのふみ切りに歩道橋を作ることはむずかしいです。 今あるふみ切りの中には、通学路であったり、たくさんの歩行者が通るふみ切りがありますので、みなさんが安全にふみ切りをわたれるように、歩道橋を作ったりほかには安全に歩ける場所に色を塗ったりして、可能な安全対策を行っています。	令和7年1月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
ゴミが乱雑で汚い	川崎市では、ごみ集積所が「乱雑で汚い」場合は、ごみの出し方を注意するポスターの掲示やごみ集積所のパトロール強化を行っています。お困りの場合は、生活環境事業所にご相談ください。 また川崎市では、まちをきれいにするため、たくさんの人が通る大きな駅周辺（散乱防止重点区域）でポイすて禁止キャンペーン（ごみ拾いや声かけなど）やパトロールを行って、ポイすてをしないように呼びかけています。キャンペーンはだれでも参加できます。日程や場所は市ホームページやX（旧ツイッター）でお知らせしています。ぜひみなできれいなまちをつくりましょう。 ※川崎生活環境事業所（川崎区） ・電話番号：044-266-5747 ・メールアドレス：30kawase@city.kawasaki.jp 中原生活環境事業所（幸区・中原区） ・電話：044-411-9220 ・メールアドレス：30nakase@city.kawasaki.jp 宮前生活環境事業所（高津区・宮前区） ・電話：044-866-9131 ・メールアドレス：30miyase@city.kawasaki.jp 多摩生活環境事業所（多摩区・麻生区） ・電話：044-933-4111 ・メールアドレス：30tamase@city.kawasaki.jp	令和7年1月
小さい川がたくさんあって自然を感じることができるが、ゴミが流れていることが多く景観が少しさみしくなっているのが綺麗になったら嬉しいです。カモなどもたくさん泳いでいるので影響がないか心配です。	二ヶ領用水には定期的にそうじをしてくれる市民団体がいくつもあり、川崎市ではそういった市民団体を集めたり、おうえんしたりしています。これからも二ヶ領用水を大切にもらえるような取り組みを考えていきます。	令和7年1月
	中原区で管理する川については、きれいに保つために、定期的にそうじをしたり、川沿いのまわりの樹木の枝葉の切り落としを行っています。 また、河川パトロールによる発見や住民からの連絡があった場合等に、現地を確認し対応しています。	令和7年1月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
川崎駅付近の喫煙所（ルフロン付近・アゼリア行きの階段付近）が分煙できていないので分煙できる造りにしてほしい。	川崎市では、平成18年4月に「川崎市路上喫煙の防止に関する条例」というルールを作りました。 条例では、喫煙者には市内のどこであっても路上喫煙をしないようにお願いしています。また、主要駅の周りなどのたくさんの人が通る場所を「路上喫煙防止重点区域」として指定し、その場所では川崎市が作った「指定喫煙場所」以外での喫煙を禁止しています。 「指定喫煙場所」での喫煙を禁止していますが、喫煙自体は違法ではないので、喫煙者、非喫煙者がいっしょに暮らしていけるように、歩行者が通らない少ない場所で、歩行者の安全を守るため、必要な数だけ設置しています。 今回いただいた意見の中にあった、川崎駅付近の喫煙場所について、必要なスペースの確保することが課題であるため、これからも喫煙場所の整備について考えていきます。	令和7年1月
音楽の街川崎なのに音楽活動が川崎駅付近でしかやってないので鹿島田や武蔵小杉駅等でもやってほしいです。あともっと全国区なアーティストを呼んでほしいです。	川崎市では、地域の音楽資源を活用した音楽のまちづくりを進めています。市民や音楽活動団体、音楽関連企業等で作られた「音楽のまち・かわさき」推進協議会が中心となって、演奏する人や音楽を聴く人にをつないだり、必要な情報の発信しています。 中原区や高津区などの川崎市中部地域では、この協議会が中心となって開いている「おんまち・みぞのくちライブ」や、中原区が中心となって開いている音楽イベントもおこなっています。 今、市が特定のアーティストを呼ぶ予定はありませんが、川崎市がアーティストや音楽イベントをおこなっている会社に選ばれるように、これからも音楽を通じた芸術や市民文化を作り出し、まちのみりょくを高めたり、にぎやかなまちを作る「音楽のまち・かわさき」のまちづくりに取り組んでいます。	令和7年1月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
川崎市が行っているイベントをもっと川崎市民に伝わるようにする。 理由はこの前ボランティアでいった、はぴ☆こんも学校授業で知って、授業がなければ私たち高校生には情報が届かなかったからです。 学校にイベントの情報を知らせてチラシを配るなど若者にも情報が広まるようにしたほうがいいと思います。	幸区では、ホームページのほかに、幸区のInstagramや川崎市のX（旧ツイッター）でも情報を発信しています。 川崎市新本庁舎内にある「かわさき情報プラザ」でもチラシ等を配布しています。 これからも学校といっしょにイベント情報を積極的に発信していきます。	令和7年1月
	川崎市では子どもや若者のみなさんが見やすいように、「かわさきしこどもページ」というウェブサイトを作っています。 このページでは、川崎市についての情報を発信しています。 トップページの「イベント」というところをクリックすると、川崎市内でどんなイベントがあるか調べることができます。ぜひ、見てみてください。 ☐ かわさきこどもページ https://www.city.kawasaki.jp/kawasaku18/	令和7年1月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
地域内の関わりについて、音楽イベントやスポーツイベントを広めたり、実施を増やして行けたらいいと思います。 理由は、地域の人たちのコミュニケーションが増えたり、地域の雰囲気をもっと良くしていけると思うからです。	川崎市では、毎年スポーツの日に等々力緑地で「川崎市スポーツフェスタ」を開いています。 また、夏休みには川崎市をホームタウンとして活躍するトップチームである「かわさきスポーツパートナー」と一緒に「ボールゲームフェスタ」を開いています。市内にある8つのスポーツセンターでは「スポーツデー」を開いたり、スポーツ団体と一緒にいろいろなスポーツの体験会などもしています。これからも、みんなが気軽にスポーツを楽しめるまちを目指して取り組んでいきます。	令和7年1月
	本川崎市では、地域の音楽資源を活用した音楽のまちづくりを進めています。市民や音楽活動団体、音楽関連企業等で作られた「音楽のまち・かわさき」推進協議会が中心となって、演奏する人や音楽を聴く人に必要な情報の発信しています。 推進協議会のホームページ（ https://www.ongakunomachi.jp/ ）では、幸区での音楽イベントについても発信していますので、ぜひ、参加してみてください。	令和7年1月
	幸区では、町内会・自治会から選ばれたスポーツ推進員が、ソフトボールやバレーボール、グラウンドゴルフ、卓球、ランニング等の大会を開いています。令和4年からは障害がある人もない人も、いろいろな世代の人が楽しめるボッチャ大会も開いているところです。 また、音楽イベントについては、「夢こんさあと」、「ハナミズキコンサート」、「はぴ☆こん」等プロの人もアマチュアの人も参加できる音楽イベントを行っています。これからも、たくさんの人が参加できるように取り組んでいきます。	令和7年1月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
歌や楽器をのびのびと練習できる場所を増やしてほしいです。理由は、学校や地域の音楽のイベントに出演するときに学校以外でも大きな音を出して練習できる場所があれば、便利な上、演奏のクオリティをあげられると思ったからです。また、川崎は音楽のまちなのでそれを活かした特色が増えるとより良い街になると感じたからです。	川崎市では、地域の音楽資源を活用した音楽のまちづくりを進めています。市民や音楽活動団体、音楽関連企業等で作られた「音楽のまち・かわさき」推進協議会が中心となって、演奏する人や音楽を聴く人に必要な情報の発信しています。 推進協議会のホームページ（ https://www.ongakunomachi.jp/ ）では、市内のホール、練習場所など、音楽活動ができる場所について情報提供をしています。 しかしながら、だれもが身近に使える活動の場については、文化芸術団体へのアンケートでも「施設予約の取りづらさ」等の意見が多いことから、文化芸術応援することにおける重要な課題の一つとして認識しております。 今ある市のしせつや民間のしせつ等を有効活用することで、文化芸術活動を行う環境の拡充に向け取り組んでいきます。	令和7年1月
	幸区にも、幸市民館の音楽室やミューザ川崎シンフォニーホールの練習室など、市民のみなさんが楽器の練習等で利用できるしせつがあります。 このようなしせつをいろいろな人に知ってもらい、たくさんの人に利用してもらえるように広報を行い、これからも「音楽のまち・かわさき」を進めていきます。	令和7年1月
警察をどうにかしてほしい(大人は無視して子供だけ捕まえてくる)	川崎市では、みなさんが安全に暮らせるように、市民や市役所の人たちが協力して、「川崎市安全・安心まちづくり推進協議会」という組織をつくっています。 「川崎市安全・安心まちづくり推進協議会」では、まちのパトロールや見守りをしたり、地域の人たちが顔見知りになって助け合えるように話し合う機会を作ったり、子どもを守るための取組や、犯罪が起らないように地域の人たちに呼びかけたり、気をつけてもらいたいことなどをお知らせするなどの活動しています。 また、犯罪が起らないようにするために、令和5年3月に川崎駅の周りに防犯カメラを100台取り付けています。これで何かあったときにすぐ分かるようにしています。 なお、警察へのご要望につきましては川崎市からは要望できかねますので、直接神奈川県警察へご要望ください。	令和7年1月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
川崎駅周辺が汚い 理由は道端に煙草の吸殻や飲みかけの飲み物が置いてあるから	川崎駅西口周辺については、幸区道路公園センターがそうじの会社をお願いして、ほぼ毎日、きれいにしているところです。 また、川崎駅西口周辺は、「散乱防止重点区域」に指定されていて、定期的にみなさんに注意を呼びかけるキャンペーンや、見回り活動などを行っています。	令和7年1月
	川崎市では、平成18年4月に「川崎市路上喫煙の防止に関する条例」というルールを作りました。 条例では、喫煙者には市内のどこであっても路上喫煙をしないようにお願いしています。また、主要駅の周りなどのたくさんの人が通る場所を「路上喫煙防止重点区域」として指定し、その場所では川崎市が作った「指定喫煙場所」以外での喫煙を禁止しています。 今回いただいた意見の中にあった、川崎駅周りについて、路上喫煙防止指導員がパトロールをおこない、喫煙者に対して注意・指導をおこなっていきます。	令和7年1月
	ポイ捨てのないまちに向けては、市民のみなさんと「ごみを捨てない」「まちをきれいにしよう」という気持ちを作っていくことが大切です。 川崎市では、まちをきれいにするため、たくさんの人が通る大きな駅周辺（散乱防止重点区域）でポイすて禁止キャンペーン（ごみ拾いや声かけなど）やパトロールを行って、ポイすてをしないように呼びかけています。 キャンペーンはだれでも参加できます。日程や場所は市ホームページやX（旧ツイッター）でお知らせしています。ぜひみなできれいなまちをつくりましょう。 ■市ホームページ https://www.city.kawasaki.jp/300/page/0000146897.html ■X（旧ツイッター）「川崎市ごみゼロ・環境情報」 kawasaki_bika	令和7年1月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
自転車の走る場所について、車道の自転車の幅をもう少し広げてほしいです。 自転車で移動するとき車道を走るのが危なくて怖いです。路駐を避けるときも轢かれないかドキドキします。 歩道を歩いていてもかなりのスピードで走ってくる自転車がいて怖いです。	川崎市では、自転車の多い駅周りや広い道路などで、車道に自転車を通る専用の場所（自転車専用通行帯）や、自転車の通る方向や位置を示す青い矢印（矢羽根）などの設置して、歩く人、自転車、自動車それぞれが安全に通れるように計画的に整備を進めています。 自動車が多く、車道の幅が広くて余裕のある道路では、警察と相談したうえで、自転車専用通行帯を設置し、車道の幅が狭かったり、広げることが難しい道路などでは、自転車は車道の左側を通ることが原則であることを踏まえ、車道の左側に矢羽根などを設置して、自転車と自動車それぞれに対して、自転車がどこを通ればいいのか分かるようにしています。	令和7年1月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
小さい道でお祭りを開催する団体がたまにあり、急いでいるときに通れなく、違う道からいけないといけなかったのが、そういうお祭り系はもう少し広い場所でやってほしいです。	地域のお祭りについては、まちのにぎわいや地域の活性化につながることから、お祭りを開く人たちが道路を管理する川崎市に、お祭りで使用するテーブルやイス等を道路へ置くことについて申請をしてもらうことになっています。そして、その道路を利用する人の安全をしっかりと考えてお祭りを行なうことを条件に、許可（きょか）しています。 また、まわりの道路の交通ルールについては、お祭りを開く人たちが事前に警察と相談して決めています。 ご意見にあるとおり、できるだけ広くて安全な場所でお祭りを行なうことが望ましいと考えております。川崎市ではお祭りを開く人たちが事前にお祭りの日や交通ルールについてみなさんにお知らせするようにお願いしています。そして、安全に気をつけながら地域のみりょくが高まるように取組を進めていきます。	令和7年1月
	ちいきで大切にされる、お祭りなどを行う場合には、そのちいきの警察署から「道路を使うための許可」を受けることで、道路を使用することができます。また、通行止めで遠回りなどをしないといけなくなったとしても、ちいきのみんなの安全・安心のために必要なことや、昔から続く行事を行う場合など、ちいきのために仕方がないと思われるときには、警察署は道路を使うための許可することができます。 「道路を使うための許可」について、くわしくはちいきの警察署に聞いてみてください。	令和7年1月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
	ブレーメン通りでは、積極的なまちづくり活動が行われているため、「川崎市都市計画マスタープラン中原区構想」の中で、商業振興施策といっしょに、地域のみりょくをもっと高めるために住民やお店の人たちなどの取組を支援（しえん）していくこととしています。 （再掲：経済労働局にて、実際の商業振興施策について記載をお願いします。） □川崎市都市計画マスタープラン中原区構想 URL https://www.city.kawasaki.jp/500/cmsfiles/contents/0000008/8773/nakahara-5.pdf	令和7年1月
ブレーメン通り商店街について、昔はお店もあって賑わっていたのに、今では歯科医院と美容院、接骨院やジムなどの店舗が増えました。 青柳も不動産に変わってしまって飲食店は歯医者になるばかり。ついには書店もなくなりもう何もありません。今誇れるものはケーキ屋と花屋のみです。お店を増やしたりしてもらいたいです。	ブレーメン通り商店街では、個人店・チェーン店含めて、飲食店、物品販売店、食料品店、サービス業など多種多様なお店があります。 商店街の公式サイトやコミュニティセンターにしている商店街フリーペーパー「BREaHT」などで、みりょく的なお店をチェックしてみてください。 コミュニティセンターは、フリーペーパーの発行のほかにも、商店街で快適にお買い物ができるように、いろいろなサービスを提供しています。 また、商店街ではみりょく的なまちをつくるために、いろいろなイベントが開かれています。季節のセールキャンペーンやスタンプラリーが定期的に行われ、ハロウィンやフライマルクト等のイベントで商店街全体がもり上がります。 特に今年は、湯河原から元住吉まで、神奈川の名物を楽しみながら歩く100キロウォークイベント「湯渡し100」が初めて開かれて、商店街が一丸となってにぎわいづくりを行っています。 ブレーメン通り商店街の名前の由来は「ブレーメンの音楽隊」の物語から来ており、高齢者をふくむあらゆる年代の方に優しい商店街を目指しております。 そのネーミングから、ドイツ・ブレーメン州のロイドパサージュと友好提携を結び、国際交流を続けながらドイツのいいところを取り入れた取組を行っています。これからもブレーメン通り商店街をよろしく願いいたします。	令和7年1月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
緑を川崎駅周辺に増やしたい。理由は川崎は緑が少ないから。	川崎市では、楽しくできる緑化を進めるために平成23年度からゴーヤーなどのツル性植物を使った緑のカーテンづくりを進めています。令和5年度は244か所の公共しせつ・事業所に種や苗（なえ）の配りました。 また、緑豊かな住み良い環境のまちにするために、市内35地区において、地域の方と協力した花壇（かだん）づくり等を行っています。 なお、川崎駅の周りは「緑化推進重点地区」となっており、市民、事業者、行政が協力して緑のまちづくりをすすめています。	令和7年1月
	緑が多いとまちがきれいになり地球環境にも良いですね。すてきなご意見をありがとうございます。 川崎駅周辺には大きな公園がないため、会社やお店、マンションの方々のご協力により敷地内に緑を作ってもらっています。 川崎市では道路や駅前広場などに樹木を植え、それのお世話をしていますが、夏の猛暑で枯れたりすることがあり、緑が減っているところもあります。これからも少しずつですが、樹木を植えて少しでも緑を増やせるようにしていきたいと思います。	令和7年1月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
治安を改善してほしいです。理由は、駐輪場に停めていたらタイヤに穴を開けられることがあったり、万引きがあったというような話をよく聞くからです。	川崎市では、みなさんが安全に暮らせるように、市民や市役所の人たちが協力して、「川崎市安全・安心まちづくり推進協議会」という組織をつくっています。 「川崎市安全・安心まちづくり推進協議会」では、まちのパトロールや見守りをしたり、地域の人たちが顔見知りになって助け合えるように話し合う機会を作ったり、子どもを守るための取組や、犯罪が起こらないように地域の人たちに呼びかけたり、気をつけてもらいたいことなどをお知らせするなどの活動しています。 また、犯罪が起こらないようにするために、令和5年3月に川崎駅の周りに防犯カメラを100台取り付けています。これで何かあったときにすぐ分かるようにしています。	令和7年1月
	市営駐輪場を安全に利用してもらうために、すべての市営駐輪場において、定期的に管理員が見回りをしています。 また、建物や地下にある駐輪場など、管理員が見渡しにくい駐輪場では防犯カメラを設置しています。駐輪場内でいたずらなどを見かけたら、管理している指定管理者や見回りをしている管理員に伝えてください。 なお、指定管理者の連絡先は、駐輪場内の利用案内看板にも書いてあります。 □指定管理者 南部ブロック（川崎区・幸区）050-2018-2845 中部ブロック（中原区・高津区）0120-3566-21 北部ブロック（宮前区・多摩区・麻生区）0120-3566-21	令和7年1月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
運動施設を増やしてほしい。バスケやバドなどもっとしてみんな健康になる	川崎市には8つのスポーツセンターがあります。また、それぞれのスポーツセンターでは、バスケットボールやバドミントンなどの色んなスポーツができる「スポーツデー」を開いていますので、お近くのスポーツセンターをぜひ利用してみてください。	令和7年1月
	幸スポーツセンターでは、事前に申しこまなくても、バスケットボールやバドミントンを楽しんでいただけるスポーツデー（個人利用）の時間があります。個人利用料は大人240円、小人120円です。くわしくは幸スポーツセンターホームページをご覧ください。 ☐ 幸スポーツセンター URL https://saiwai-sc.com/	令和7年1月
道をもっと広くしてほしいです。理由は狭い道が多く反対斜線から来た人とぶつかってしまうから	私たちも川崎市内にせまい道路がたくさんあることを知っています。そのため、みなさんが安全に道路を利用できるように、順番に自動車や歩行者が多い道路を広くしています。	令和7年1月
	幸区の道路のそばには、すでに多くの家や建物が建っています 道路を広げるための場所を確保するのがむずかしいです。 また、場所を確保するには、長い時間と多くの費用を必要とするため、区画線やカラー舗装などを使って安全対策を行っています。	令和7年1月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
自転車について逆走車が多いので自転車用の通路をしっかりと舗装してほしいです。 たまに逆走車にぶつかりそうになるからです。	川崎市では、自転車の多い駅周りや広い道路などで、自転車は車道の左側を通ることが原則であることを踏まえ、自転車がどこをどの方向に通ればいいのか分かるよう、自転車の通る方向や位置を示す青い矢印（矢羽根）などを車道の左側に設置する工事を計画的に進めています。	令和7年1月
まちのちあんをよくしてください	川崎市では、みなさんが安全に暮らせるように、市民や市役所の人たちが協力して、「川崎市安全・安心まちづくり推進協議会」という組織をつくっています。 「川崎市安全・安心まちづくり推進協議会」では、まちのパトロールや見守りをしたり、地域の人たちが顔見知りになって助け合えるように話し合う機会を作ったり、子どもを守るための取組や、犯罪が起こらないように地域の人たちに呼びかけたり、気をつけてもらいたいことなどをお知らせするなどの活動しています。 また、犯罪が起こらないようにするために、令和5年3月に川崎駅の周りに防犯カメラを100台取り付けています。これで何かあったときにすぐ分かるようにしています。	令和7年1月
	防犯ブザーを持ったり、明るい道を通ったりすることで犯罪（はんざい）にまきこまれないように自分を守るようにしましょう。不審者（ふしんしゃ）などには近づかないようにしてください。 また、登下校のときに不審者（ふしんしゃ）がいた場合は、学校の先生にお伝えください。もし、身のきけんを感じたときは、すぐに警察に電話をしてください。	令和7年1月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
川崎市の印象は、未だに悪い人が多いという印象です。物がたくさんあって便利だというイメージは根付いていますが、川崎は安全ですというイメージはポスターなどもないためイメージにありません。	川崎市では、みなさんが安全に暮らせるように、市民や市役所の人たちが協力して、「川崎市安全・安心まちづくり推進協議会」という組織をつくっています。 「川崎市安全・安心まちづくり推進協議会」では、まちのパトロールや見守りをしたり、地域の人たちが顔見知りになって助け合えるように話し合う機会を作ったり、子どもを守るための取組や、犯罪が起こらないように地域の人たちに呼びかけたり、気をつけてもらいたいことなどをお知らせするなどの活動しています。 また、犯罪が起こらないようにするために、令和5年3月に川崎駅の周りに防犯カメラを100台取り付けられています。これで何かあったときにすぐ分かるようにしています。(市民文化局作成) 川崎市が「安全・安心なまち」であることや、川崎のいろいろなみりよくをたくさんの人に知ってもらえるように、有名な人といっしょに活動したり、SNSなどを活用したみりよくの発信をするなどして、これからもいろいろな方法で発信していきます。	令和7年1月
	中原区役所では、みなさんの安全を守るために、警察と協力して、防犯キャンペーンを開いたり、市政だよりで防犯についての特集をして、みなさんに安全についてお知らせしています。 また、その他にも「中原区わんわんパトロール」といった、愛犬と散歩しながらパトロールをする取組も行っており、パトロール隊の登録件数は200件をこえ、多くのみなさんにパトロールに協力してもらっています。	令和7年1月
	川崎市では、「市勢要覧(カサノト)」という冊子を毎年作成し、大都市とくらべて刑法犯認知件数が大都市平均を下回っていることをお知らせしています。 また、幸区では安全安心なまちとなるように、毎月1・10日に青色回転灯搭載車でパトロールをおこなったり、年2回、鹿島田駅・川崎駅西口の周りでみなさんに注意を呼びかける活動をしています。	令和7年1月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
市民プールなんかの遊べる施設がほしいです。もっと言えば野球やサッカーのスタジアムを潰して遊べる空間が建ててほしい。中原区の某スタジアムが建つ前は市民プールを夏頃によく利用してましたが、某スタジアムが建ったせいで水を使った遊びに触れる機会がめっきり減少してしまいました。	川崎市には、それぞれの区に市民のみなさんが利用できるプールがあります。 【川崎市のプールについて】 https://www.city.kawasaki.jp/shisei/category/288-6-14-0-0-0-0-0-0-0.html また、令和10年度には中原区の等々力緑地内に屋内プールができる予定ですので、完成したらぜひ利用してみてください。	令和7年1月
	等々力緑地の再編整備では、現在のとどろきアリーナを改修し、スポーツセンターとプールの機能を持つ（新）とどろきアリーナを整備する予定です。 また、水と触れ合える空間としてレインガーデンを整備することや、誰もが一緒に遊べるインクルーシブパークといった遊具のある広場を整備することとしています。	令和7年1月
銀柳街の客引き行為について私は、迷惑だと思います。理由は、それがきっかけでぼったくりにあったり治安が悪くなっていると思いました。	銀柳街周りは、すでに「客引き等防止重点区域」に指定されています。その場所では客引き行為等防止指導員のパトロールをして、お店の人や客引きをする人に、公共の場所での客引きをしないように指導しています。 これからも、指導員がパトロールしたり、みなさんに知らせる活動を続けて啓発活動を行うことで皆様が安心して公共の場所を通行し、又は利用することができる生活環境の確保を図るよう努めていきます。	令和7年1月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
・街灯を増やしてほしい。夜の細道が暗くて怖いです。 ・川崎の街に電灯を増やすべきだと思います。理由としては夜になると道によってはかなり暗くなってしまい危険だと感じたからです。街の治安向上のためにも取り組むべきだと感じました。 ・暗い道を明るくするために街頭を増やしてほしいと思います。 など	防犯灯の取り付けについては、近くに住んでいる人の生活に影響があることから、近くを通る人だけではなく、住んでいる人の意見も聞いて、取り付けを行う必要があります。そのため、地域のことを分かっている町内会・自治会などが、近くに住んでいる人たちと話し合って、毎年7月頃に市へ取り付けの要望をしてもらっています。 防犯灯の取り付けを希望する場合は、区域の各町内会・自治会などへ相談してみてください。 防犯灯の取り付けの流れについては、次のホームページで見ることができます。 【市の防犯灯を新設したいとき】 http://www.city.kawasaki.jp/250/page/0000105511.html	令和7年1月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
空気をきれいにしたいです。	街路樹や公園などにあるみどりには、二酸化炭素の吸収（きゅうしゅう）や地面のホコリがまい上がりにくくなるなどの空気をきれいにする働きがあります。 このような働きのある街中のみどりをきちんと手入れをして、空気がきれいになるようにこれからも取り組んでいきます。	令和7年1月
	川崎市の空気について考えていただき、ありがとうございます。 多くの人びとの努力で川崎市の空気はきれいになってきていて、今では国が決めしている空気についての基準をほとんどの項目で満たしています。わたしたちのまちを安心して暮らしていけるまちにしていくために、みんなで良好な環境を守っていくことが大切です。そのため川崎市では、市民や企業、市役所が協力しながら、空気と水を守る取組を進めています。 くわしい内容は、「空気と水を守る取組」として環境副読本でも紹介していますので、よかったら見てみてくださいね。 ■「すんだ空気と水を、いつまでも」川崎市環境副読本より https://www.elementary-env.city.kawasaki.jp/atmosphere-water.html	令和7年1月
治安が悪いと思います。	川崎市は大都市とくらべて刑法犯認知件数が大都市平均を下回っていることをお知らせしています。区役所では安全安心なまちと感じていただけるように、毎月1・10日に青色回転灯搭載車でパトロールをおこなったり、年2回、鹿島田駅・川崎駅西口の周りでみなさんに注意を呼びかける活動をしています。安全安心なまちに向けての取組を進めるために、具体的に治安が悪いと感じた内容やきっかけなどについて教えられますとありがたいです。	令和7年1月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
音楽の街なのでストリートピアノを増やしたり楽器のオブジェや椅子などを設置する ストリートピアノは高校生で色を塗ったりする！	川崎市では、市内の関係団体や地域みなさんと協力して、音楽を通じてた芸術や市民文化を作り出し、まちのみりょくを高めたり、にぎやかなまちを作る「音楽のまち・かわさき」のまちづくりに取り組んでいます。 今、市としてがストリートピアノを設置する予定はありませんが、民間の会社などにではストリートピアノを設置してもらうなどいところもあり、だれもが身近に音楽を楽しめる環境を作り、音楽を通して活力とうるおいのある地域社会づくりに向けて、音楽のまちを考えて進めていきます。	令和7年1月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
子育て世代に向けたイベントが少ないのもっと増やすか認知の機会を増やしてほしい。 理由は、学校の探究授業でそれについて調べたがあまり十分だと感じなかったため。	中原区役所では、区内の子育て団体を中心とした「子ども未来フェスタ」や3月1日にコスギサードアベニューでおこなう予定の「こすぎでそとあそび」などの大きいイベントから、各地区でおこなっている「子育てサロン」など小さいイベントまでいろいろなイベントを開いています。 また、それらのイベントについては、川崎市のホームページやかわさき子育てアプリ、中原区の子育て情報紙「子ネット通信」などでお知らせしています。 これからも、いろいろな方法でみなさんに届くよう工夫をしながら子育て世代向けのイベントを開いていきます。	令和7年1月
	ご意見ありがとうございます。幸区では、子育て世代向けに、いろいろなイベントを行っています。 たとえば、親子で楽しめる「子育てフェア」や、公園を使った親子の交流の場「プレーパーク」、子育て支援機関によるイベントなど、いろいろなイベントを開いています。 これらのお知らせは、川崎市のホームページやかわさき子育てアプリなどのSNSで見ることができたり、広報誌「保健福祉情報さいわい」や「こども情報ネットさいわい」、子育て支援機関によるイベントをカレンダー形式にした「お散歩に行こうね!」などを作成し配布しています。 これからも、子育て世代に向けたイベントやスタッフとして多くの人に参加していただけるよう、高校にお知らせのお願いをするなど工夫を進めていきたいと思っています。	令和7年1月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
歩きタバコをなくすため喫煙所の設置をお願いしたいです	川崎市では、平成18年4月に「川崎市路上喫煙の防止に関する条例」というルールを作りました。 条例では、喫煙者には市内のどこであっても路上喫煙をしないようにお願いしています。また、主要駅の周りなどのたくさんの人が通る場所を「路上喫煙防止重点区域」として指定し、その場所では川崎市が作った「指定喫煙場所」以外での喫煙を禁止しています。 「指定喫煙場所」での喫煙を禁止していますが、喫煙自体は違法ではないので、喫煙者、非喫煙者がいっしょに暮らしていけるように、歩行者が通らない少ない場所で、歩行者の安全を守るため、必要な数だけ設置しています。 今回いただいた意見の中にあった、喫煙場所を増やすことについて、必要なスペースの確保することが課題であるため、これからも喫煙場所の整備について考えていきます。	令和7年1月
むかしと比べ勉学に励む学生が多いため、高校のお金（授業料等）の無償化をしてほしい。 そうすることでより子育てしやすく、暮らしやすい環境になると思ったから	国と神奈川県では、高校に通うためのお金のサポートをしています。国公立の高校に通う生徒には、国が「高等学校等就学支援金」というお金を出していて、私立の高校に通う生徒には、国のお金に加えて、県も「学費補助金」というお金を出しています。しかし、家庭の状況等によってももらえる金額が違うので、場合によってはお金をもらえないこともあります。川崎市としては、どこに住んでいても授業料が同じになるように、国が全国で同じ制度を作るべきだと考えていて、国や県にお願いをしています。 なお、川崎市では、勉強がしたいのにお金の問題で学校に通うことがむずかしい人たちに、「川崎市高等学校奨学金」という制度でお金をサポートしています。奨学金をもらうためには、成績や家庭の収入が関係しますが、川崎市に住んでいる人なら、市外の学校や私立の学校に通っている生徒も対象になります。	令和7年1月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
バスの本数が少ないと思います。	バスの本数を増やすためには、もっとたくさんの運転手が必要です。しかし、全国的にバスの運転手さんが足りなくて、この状況はしばらく続きそうなので、バスの本数を増やすのはむずかしいです。 一方で、バスを利用する人が少なくなると、これにあわせてバスの本数もへらさなければならなくなります。 バスの時間に生活をあわせるなど工夫をして、みなさんがバスを利用し続けることによって、みんながバスを利用し続けられる未来をいっしょにめざしましょう。	令和7年1月
	市バスの本数は、バスに乗るお客様の人数や運転手の人数、持っているバスの台数などを考えて、運行しています。 バスの台数と運転手さんの人数には限りがあるので、バスを増便すると、他の路線の本数を減らさないとできません。そうすると、他のバスに乗るお客様が困ることになってしまうので、増便をするときは、とてもよく考える必要があります。 今回のご意見は、大切な意見として受け取るとともに、これからもみなさんが使いやすい市バスになるよう、がんばっていきます。	令和7年1月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
	公園の中の照明（公園灯）について、回答します。 夜道は明るい方が安心しますよね。公園灯は公園を利用する人のために、公園全体の照度（明るさ）を保つために、中央に置かれていることが多くなっています。 そのため、公園灯の位置によっては、樹木の枝でかくれて暗くなってしまったり、公園のとなりの家に住んでいる人ががまぶしくないよう考えられている場合があります。でも、公園の中が通り道になっている場合もあるので、気になる公園があれば、幸区役所道路公園センターまで相談してみてください。 □幸区役所道路公園センター 044-544-5500	令和7年1月
夜道が暗いので街灯を増やしてほしいです。特に公園に。	防犯灯の取り付けについては、近くに住んでいる人の生活に影響があることから、近くを通る人だけではなく、住んでいる人の意見も聞いて、取り付けを行う必要があります。そのため、地域のことを分かっている町内会・自治会などが、近くに住んでいる人たちと話し合って、毎年7月頃に市へ取り付けの要望をしてもらっています。 防犯灯の取り付けを希望する場合は、区域の各町内会・自治会などへ相談してみてください。 防犯灯の取り付けの流れについては、次のホームページで見ることができます。 【市の防犯灯を新設したいとき】 http://www.city.kawasaki.jp/250/page/0000105511.html	令和7年1月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
川崎駅前でゴミが沢山落ちているからなくなるようにしてほしい。 理由は、よくタバコのごみが落ちてたり、お酒の缶が落ちてたりと、治安が悪いなって思ってしまうから。	川崎駅西口周辺については、幸区道路公園センターがそうじの会社をお願いして、ほぼ毎日、きれいにしているところです。 また、川崎駅西口周辺は、「散乱防止重点区域」に指定されていて、定期的にみなさんに注意を呼びかけるキャンペーンや、見回り活動などを行っています。	令和7年1月
川崎駅前の在日外国人に関する発言などがうるさいし、語気が強くて教育に良くない。	川崎駅東口駅前広場につきましては、多くの方が利用する公共の場所であるため、その利用については、他の利用者に配慮した利用をお願いしたいと考えています。	令和7年1月
	川崎市では、「川崎市差別のない人権尊重のまちづくり条例」により、日本以外の国の出身者等を排除（はいじょ）するような差別的な言動は禁止するとともに、人権尊重のまちづくりのため、市民の方へお知らせを行っています。	令和7年1月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
イベントを増やしてほしい	中原区役所では、スポーツイベントとしてだれでも走るよろこびを感じられる「なかはらランニングフェスタ」や、ニュースポーツ・パラスポーツ等色々なスポーツを体験できる「中原スポーツまつり」を開いています。 また、音楽イベントとして、身近な場所で気軽に本格的な音楽を楽しんでいただける「中原区役所コンサート」や、中原区が市民ボランティアといっしょで開いている音楽とダンスの祭典「In Unity（インユニティ）」、中原区内の中学校と高等学校の吹奏楽部が演奏する「中原区青少年吹奏楽コンサート」を開いています。 そのほかにも、中原区と商店街がいっしょに行う教室イベントや地域交流イベント、中原区内で活動している市民活動団体のお祭り「なかはらっぱ祭り」、中原区のみりよくや歴史を楽しく学べる「なかはらの魅力発信講座」を開いています。	令和7年1月
	川崎市では子どもや若者のみなさんが見やすいように、「かわさきしこどもページ」というウェブサイトを作っています。 このページでは、川崎市についての情報を発信しています。 トップページの「イベント」というところをクリックすると、川崎市内でどんなイベントがあるか調べることができます。ぜひ、見てみてください。 ☐かわさきこどもページ https://www.city.kawasaki.jp/kawasaku18/	令和7年1月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
喫煙スペースをもっとしっかり作ってほしい 理由は歩きタバコが多いから	川崎市では、平成18年4月に「川崎市路上喫煙の防止に関する条例」というルールを作りました。 条例では、喫煙者には市内のどこであっても路上喫煙をしないようにお願いしています。また、主要駅の周りなどのたくさんの人が通る場所を「路上喫煙防止重点区域」として指定し、その場所では川崎市が作った「指定喫煙場所」以外での喫煙を禁止しています。 「指定喫煙場所」での喫煙を禁止していますが、喫煙自体は違法ではないので、喫煙者、非喫煙者がいっしょに暮らしていけるように、歩行者が通らない場所で、歩行者の安全を守るため、必要な数だけ設置しています。 今回いただいた意見の中にあった、喫煙場所について、煙が広がりづらくすることを考えた形に変えるためには、必要なスペースの確保することが課題であるため、これからも喫煙場所の整備について考えていきます。	令和7年1月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
私は子どもも楽しめる街にしたいので、もっと行事を増やすためにこども文化センター以外にも子ども会議が出来る場所がほしいです。 理由はもっと中原が明るくなるようにしたいので、行事を増やしたほうが良いな。と思ったからです。	川崎市では、地域の方たちが運営する各区や中学校区での子ども会議に加え、さまざまな区から子どもたちが集まって、川崎市を良くするために話し合う川崎市子ども会議を開催しています。毎月2回ほど、主に子ども夢パークで定例会議を行っています。 また、川崎市子ども会議では、カワサキ☆U18という企画で、多くの子どもや大人との話し合いを通してまとめた意見を、市長に伝える取組を行っています。カワサキ☆U18は年に数回開催していて、1回だけでも参加可能なので、ぜひ一度参加してみてください。	令和7年1月
	中原区役所では地域教育会議「子ども会議」実行委員会を「たんぽぽちゃ」とよんでいて、月1回集まって活動しています。 夏には研修合宿、1月には集大成として「子ども会議」を企画し、子どもたちだけで話し合った結果を大人たちにしっかり伝えていく場があります。 他にも、中原区文化協会と協力して、毎年夏休みに生け花や大正琴等を習う「子ども文化講座」も開いていて、その成果を10月の中原区文化祭で発表することもあります。 令和7年度もいろいろな講座やイベントの企画を考えています。くわしくは、市民館や図書館等に「市民館だより」を置いていますので、ぜひ手に取って読んでみてください。	令和7年1月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
一人ひとりが自由に生きる	市立学校では「人権を大切にする教育」をすべての教育活動の基本にしています。 子ども達一人ひとりが自分らしく生きることができるよう、学校の先生方に、子どもの権利の大切さや、児童生徒向けの授業のやり方について、研修会などを通して、お伝えしていきます。	令和7年1月
	川崎市子どもの権利に関する条例では、「自分で決める権利」や「参加する権利」など、子どもが一人の人間として大切にされながら、自分らしく生きられるためのルールを決めています。これからも、子どもだけではなく、子どもの話や意見を聞く大人たちにも「子どもの権利」についてもっと知ってもらえるように、お知らせしたり、勉強会を開いたりしていきます。これからも、子どもの権利を守るために取り組んでいきます。	令和7年1月
川崎市の交通事故を減らすために、道路を広く、真っ直ぐにしてほしいです。理由は、いつも道を歩いているときに、道が狭くて、車ととても近いからです。また、ドライバーの方もとても曲がっていて狭い道なので運転しにくいと思います。なので、道を広く、真っ直ぐにしてほしいです。	道路が広くなることで、車の見通しがよくなったり、歩道があることで歩行者と車がぶつかる危険がなくなったりします。 そのため、みなさんが安全に道路を利用できるように、順番に自動車や歩行者が多い道路を広くしています。	令和7年1月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
今の川崎の現状について、もっと盛り上げて、たくさん活動をしたほうがいいのではないかと思います。 理由は、授業で川崎の良いところと悪いところについてクラスで話し合っていた時、「治安が悪い」「他の市に比べて賑わっていない」などの意見が多く、周りからの印象が良くないと思われるからです。だからこそ、今100周年を迎えたからこそ盛り上げていけないのではないかと考えました。	100周年をきっかけとした川崎を盛り上げるためのすてきなアイデアをありがとうございます。 教育委員会では、川崎市が市制100周年を記念して、全校で「学校e～ね★サミット」という取組を行っています。この取組を通し、各学校で自分たちの住む地域のよさを見つけ、さらによりよくするために自分ができることに取り組んだり、その成果を地域に発信したりしています。 実際に、区役所のイベントといっしょにブース出展をしたり、学校でイベントを計画して、地域の方や保護者の方を呼んだりする取組を行っている学校もあります。ぜひ、学校の友達や先生と相談をして、地域や区役所の方とつながりながら、ちょうせんしてみてください。	令和7年1月
例えば、〇〇小学校＝学区内でイベントを開催します。（各店舗でスタンプラリーやお店紹介など…）△△小学校＝川崎駅・ラゾーナ川崎プラザでイベントを開催します。（遊びや昔の川崎体験など…）と学校によってイベントの種類を変えて【川崎を盛り上げる】。などあまりイベントなどをやらない人でも、 観光をしに来た人でも気軽に楽しめることをしたらもっと川崎の印象が良くなるのではないかと考えたので、この提案をしました。	令和6年7月1日に川崎市ができてから100周年をむかえました。川崎市に住む人や川崎市にある会社などさまざまな人達が力を合わせて、川崎を「知って、関わって、好きになる」ような記念事業にたくさん取り組んできました。 例えば川崎駅周辺では車を通行止めにして、道路上でファッションショーをしたりロングテーブルをおいてご飯を食べられるようにした「みんなの川崎祭」を開きました。 また、ラゾーナ川崎プラザで少し変わった食べ物を集めたり、音楽ステージをしたり、有名人たちに川崎の未来について話してもらった「Colors,Future!Summit」を行いました。これらのイベントには、約11万人の方に参加していただきました。 他にも各区で多くの取組を行ったり、市民のみなさんが自らイベントをしたり100周年グッズを作るなど、川崎市全体で100周年をお祝いし盛り上げました。100周年をきっかけに、これからも川崎を好きになる取組を続けていきます。	令和7年1月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
ホームレスについて、可哀想だと思うから、減らしたい。 理由は、通行している人に見られているのが可哀想だし、通行人にはなにかされると思われてしまっているとおもうから、望んでホームレスになっているわけではないのに同じ人として扱われていないのがかわいそうだから。 もっと住むところがない人たちが快適に過ごせる施設をつくると良いと思う。	川崎市もホームレスの人たちには、自立（ホームレスでなくなること）が重要だと考えています。 そのため、ホームレスの人が無料で入れる施設、「自立支援センター」を市内に4つ作りました。 自立支援センターでは、寝泊まりや食事ができるだけではなく、アパートなどで生活を送れるよう相談員がつき手助けをしています。 具体的には、自立支援センターに入所した人のうち、働ける人は仕事をしてお金を稼げるように手助けをします。高齢や病気で働けない人には、福祉の制度を使えるよう手助けしています。 また、路上などにいるホームレスの人についても、相談員が定期的に市内全域を見回って、自立支援センターを案内しています。 このような取り組みのおかげで、ホームレスの人数は徐々に減ってきていますが、今後もホームレスの人たちの意思を尊重しながら支援をしていきます。	令和7年1月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
川崎市で、もっともっと、たくさんのイベントを開催したいと思いました。 理由は、イベントを開催したらたくさんの人が集まって、川崎市はもっと賑やかになると思ったから、そうしたら良いと思いました。	麻生区では、麻生市民館や新百合トウェンティワンホール、アートセンターなどで、音楽コンサートや映画上映、スポーツなど、子どもや若者のみなさんが楽しめるさまざまなイベントを実施しています。区ホームページに情報をのせていますので、ぜひ見てみてください。	令和6年12月
	川崎市は、2024（令和6）年に、たんじょうしてから100年をむかえました。これを記念した様々なイベントをおこなったことで、川崎のまち全体が、大きくもり上がりを見せることができました。これからも、川崎をもっと「知って、関わって、好きになってもらう」ために、イベントをはじめとしたいろいろな取組をすすめていきます。 また、川崎市では子どもや若者のみなさんが見やすいように、「かわさきしこどもページ」というウェブサイトを作っています。 このページでは、川崎市についての情報を発信しています。 「イベントを見る」というところをクリックすると、川崎市内でどんなイベントがあるか調べることができます。ぜひ、見てみてください。 ☐ 「かわさきこどもページ」 https://www.city.kawasaki.jp/kawasaku18/	令和6年12月
市バスの本数を増やしてほしいです。菅生車庫からたまプラーザ駅行き、菅生車庫から宮前平駅行きなどの場所をお願いします。 理由は、本数が少なく外出時に一本遅れると次までの時間まで待つことになる原因になってしまうからです。 私達は来年度から高校生になり、バスを利用しての通学が増えると思います。そのため、少しでも遅刻の可能性を減らしてください。	貴重な意見や、提案をありがとうございます。 市バスでは、バスに乗るお客様の人数や運転手さんの人数、持っているバスの台数などを考えて、運行しています。 バスの台数と運転手さんの人数には限りがあるので、バスを増便すると、他の路線の本数を減らさないとできません。そうすると、他のバスに乗るお客様が困ることになってしまうので、増便をするときは、とてもよく考える必要があります。 今回のお願いは、大切な意見として受け取るとともに、これからもみんなが使いやすい市バスになるよう、がんばっていきます。	令和6年12月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
川崎の良いところは横浜市、東京都の間に挟まれていることだと思います。 そのため川崎を横浜市や東京に近いベットタウンとしてもっと売り出したらより移住者が増えたりより注目される街になるのではないかと思います。 具体的にはポスターや呼びかけ、居住地区の拡大などをしたら良いのではないかと思います。 予算は神奈川県PDFを見る感じ足りると思います。川崎をもっと有名にしたいのでよろしくお願いします。	川崎市では、市民のみなさんに川崎を好きになってもらうために、様々な活動をおこなっています。 2024（令和6）年に市制100周年をむかえ、「知って、関わって、好きになってもらう」ことを目指してたくさんのイベントなどをおこないました。 その取組の結果、今年度の都市イメージ調査では、川崎が好きだと思う人が増えて、市のイメージも良くなっています。 川崎に今住んでいる人に、これからもずっと住み続けていただけるよう、もっと町を好きになってもらえるような取組を進めていきます。 そうすることで、川崎がもっとみりよく的なまちとして、川崎市に住んでいない人たちにも知ってもらえるようになると考えています。	令和6年12月
川崎市の18歳までの医療費を他の市と同じように無料にしてほしいです。 理由は子どもにかかる医療費の負担が大きくなると考えるからです。 少子化が進む中で子どもにかかる費用が大きいことは一つの懸念材料だと思います。 川崎市は学校も多く、子どもも多いのでその負担が減ると安心して子どもが育てられると思います。	「小児医療費助成制度」では、令和5年の9月から、病院に行ったときの医療費を助成する対象について、中学校3年生までに広げています。 今は、その助成がどのように役立っているかを調べています。 そのため、今のところ、対象者を高校生まで広げることはむずかしいと考えています。	令和6年12月
ふるさと納税の返礼品のバリエーションがもっと増えたらより多くの人に川崎市のふるさと納税に興味を持ってもらえると思います。 たとえば給食に出た市内産多摩川梨を使ったゼリーのようにキズや傷みがあり、生のままでは売れない食材を加工したものなどを返礼品としたりすると良いと思います。	フードロスをへらすことやSDGsに気を付けることは重要だと考えています。 今のところ、フードロスに関する返礼品はありませんが、川崎市内の家庭などから分別されたミックスペーパーを使った再生紙100%トイレtpペーパーがあり、人気の返礼品となっています。今後も返礼品の品数や種類をふやしていくように、いろいろなことに取り組んでいきますね。	令和6年12月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
川崎市のふるさと納税返礼品において、ニュートンタンメン(即席袋めん)を追加すべき。 現在の川崎市の返礼品を見ていると、「川崎っぼさ」の無いものが多く、納税額も伸びていない様に感じる。せっかくのふるさと納税の機会が勿体ない！…ので、川崎のソウルフードである「ニュートンタンメン」の、サッポロ一番より製造されている即席袋めんバージョンを返礼品に追加すると良いのではないかな？ というのも、私が地方へ荷物を送る際、ニュートンタンメンの袋麺を同封するととても喜ばれるのである。今の返礼品に「ニュートンタンメンの食事券」があるが、川崎に足を運ばないと食べられない点で伸びていないように感じるため、地方へ送ることができる、即席タイプが適しているだろう。川崎市の経済活性化の為に、川崎のニュートンタンメンの美味しさを広める為に、是非検討願いたい。	ふるさと納税の返礼品とするためには、そのちいきで作られたものや育てられたものでないといけないなどのルールがあります。 ご提案いただいたニュートンタンメンの袋麺について、ルールに合えばぜひ返礼品に取り入れていけたらと考えています。	令和6年12月
宮前区犬蔵3丁目渋沢倉庫辺りの尻手黒川道路の交差点に信号機のある場所を知らせる注意標識等を設置していただきたいです。理由は渋沢倉庫付近の小道の信号機が尻手黒川道路の車線から見えずらく、事故の危険性があるからです。	ご意見いただいた交差点は、尻手黒川道路に対し2本の脇道がそれぞれずれて交差しています。その関係で信号機までの距離が長くなり信号が見えづらくなっています。今後は管理している警察と現地を確認してまいります。	令和6年12月
ふるさと納税の返礼品をもっと川崎市独自にするべきだと思います。なぜなら、周りの県でも取れそうなものも少し多いので、地域特産の多摩川梨やメロン、それに関わる加工品を出せばいいと思います。また、返礼品の内容が偏っていて、工業製品が多く見られます。そのため、川崎市のスポーツチームのグッズやチケットを返礼品として取り入れると良いと思います。 取り入れることで、他地域の人がフロンターレやブレイブサンダース等のスポーツ、さらには川崎市に対する関心をより高めてくれると思います。	ふるさと納税の返礼品とするためには、そのちいきで作られたものや育てられたものでないといけないなどのルールがあります。 ご提案いただいた、多摩川梨やメロン、スポーツチームのグッズなどについては、すでに返礼品として取り扱っており、たくさんの人が申し込んでくれます。 一方で、果物を使った加工品はまだ返礼品にされていないので、ルールに合うものが見つかれば取り入れていきたいと考えています。 また、スポーツの観戦チケットについては以前返礼品にありましたので、今後も機会があれば積極的に取り入れていきますね。	令和6年12月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
バスの本数を増やして欲しいです。 特に、南平付近のたまプラーザ駅行き・向ヶ丘遊園行きのバスの本数が少ないからです。（平日・休日ともに） たまプラーザ駅へ行くときに歩くと時間がかかるためバスを利用したいが本数が少なく使いづらいです。	バスの本数を増やすためには、もっとたくさんの運転手が必要です。しかし、全国的にバスの運転手さんが足りなくて、この状況はしばらく続きそうなので、バスの本数を増やすのはむずかしいです。 一方で、バスを利用する人が少なくなると、これにあわせてバスの本数もへらさなければならなくなります。 バスの時間に生活をあわせるなど工夫をして、みなさんがバスを利用し続けることによって、みんながバスを利用し続けられる未来をいっしょにめざしましょう。	令和6年12月
	貴重な意見や、提案をありがとうございます。 市バスでは、バスに乗るお客様の人数や運転手さんの人数、持っているバスの台数などを考えて、運行しています。 バスの台数と運転手さんの人数には限りがあるので、バスを増便すると、他の路線の本数を減らさないとできません。そうすると、他のバスに乗るお客様が困ることになってしまうので、増便をするときは、とてもよく考える必要があります。 今回の願いは、大切な意見として受け取るとともに、これからもみんなが使いやすい市バスになるよう、がんばっていきます。	令和6年12月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
学祭の時にイベントポスターを貼る場所を探していて、久地駅から二ヶ領用水沿いを歩いている時に、宿之島橋のところに青い掲示板がありました。掲示板には政治家のポスターが二枚貼られて、掲示面を独占していました。 他の地域では、地域の情報が貼られているのに、ここではポスターで埋まっておかしいし、こういうことを平気でやるのは感じが悪いと思います。 地域の掲示板なら、情報発信のための掲示板にして欲しいです。	御意見をいただいた掲示板については、撤去が予定されていることから、新たにポスター等の掲示で御利用いただくことはできませんが、区内には、町内会・自治会が管理する掲示板があります。町内会・自治会が管理する掲示板にポスター等を貼りたい場合は、それぞれの掲示板を管理する町内会・自治会に御相談いただきたいと思いますので、町内会・自治会とのつながりを担当している区役所地域振興課にお問い合わせください。 【町内会・自治会の掲示板について】 多摩区役所地域振興課 電話：044-935-3133 メール：71tisin@city.kawasaki.jp	令和6年12月
ゴミ拾い活動を増やして欲しい。 治安が良くなるから。	ポイ捨てのないまちに向けて、市民のみなさんと「ごみを捨てない」「まちをきれいにしよう」という気持ちを作っていくことが大切です。 川崎市では、まちをきれいにするため、たくさんの人が通る大きな駅周辺（散乱防止重点区域）でポイすて禁止キャンペーン（ごみ拾いや声かけなど）やパトロールを行って、ポイすてをしないように呼びかけています。 キャンペーンはだれでも参加できます。日程や場所は市ホームページやX（旧ツイッター）でお知らせしています。 また、この他にも、地域のボランティアの方などが集まって、ごみ拾いをしてくれていることもあります。ぜひみんなできれいなまちをつくりましょう。 ■市ホームページ https://www.city.kawasaki.jp/300/page/0000146897.html ■X（旧ツイッター）「川崎市ごみゼロ・環境情報」 kawasaki_bika	令和6年12月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
日々の登下校中、川崎駅周辺の煙草の吸殻のポイ捨てが多い点が気になっています。煙草のポイ捨ては環境や街の景観に悪影響を及ぼします。 そこで、特に煙草のポイ捨てが多い川崎駅東口の喫煙所付近に、煙草専用のゴミ箱を設置することを提案します。具体的には、海外で実用化されている「Ballot Bin」に似た、アンケートの投票と吸い殻を捨てることが同時にできる、透明なごみ箱を設置することを考えています。実際に、イギリスではこの「Ballot Bin」を設置したことで煙草のポイ捨てゴミが46%も減少したといえます。このことから、川崎駅東口にも取り入れることで、タバコのポイ捨てが大幅に減少すると考えられます。もちろん、路上にゴミ箱を設置するとゴミの回収費や管理費がかかり、テロにつながる可能性があるといったデメリットがあることは存じております。しかし、ゴミ箱を設置しポイ捨てゴミが減少することで得られるメリットが大きいこともまた事実です。 ゴミ箱の設置は「よりよい川崎」を助長することにつながると思います。	川崎市では、喫煙者には市内で路上喫煙をしないようにお願いしています。また、たくさんの人が通る場所を「路上喫煙防止重点区域」として決めて、そこでは特別に作った喫煙場所以外でたばこを吸うことを禁止しています。 そのため、喫煙専用のゴミ箱（灰皿）を設置すると、その周りでたばこを吸う人が出てきてしまい、路上喫煙になってしまいます。また灰皿だけでは、近くを通る人がたばこの煙を吸ってしまうこともあります。そのため、川崎市では、たばこを吸う場所を作るときには、灰皿の周りを囲うような仕切りをつけています。 川崎駅東口には3ヶ所の指定喫煙場所がありますが、今回御意見がございますたばこのポイ捨ての問題もありますので、いただいた御意見を参考として、灰皿の寄贈してくれたJ-Tにもお伝えし、ポイ捨てを防ぐためのデザインや工夫など研究していきます。	令和6年12月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
川崎市には、路上喫煙禁止の条例がありますが、登下校中などに、川崎駅で路上喫煙をしている人を見かけることがたくさんあります。たくさん利用者がいる川崎駅前での路上喫煙は、街のイメージや利用者の身体に悪影響を及ぼします。将来にわたってより良い川崎を目指すために、現在より強く路上喫煙を取り締まるべきだと考えます。 川崎市の条例で、市内の路上喫煙は禁止されていますが、あまり知られていないのが現状です。実際に、校内で行ったアンケートでは「川崎市の条例について、あなたが知っている条例を教えてください（自由記述）」という質問に対して、「路上喫煙の禁止」と答えた人はほとんどいませんでした。そのため、路上喫煙の危険性、条例の内容などをまとめたポスターや掲示物を置いて欲しいです。 さらに、路上喫煙を取り締まる警備員の方を募集すれば、路上喫煙者が減ると思います。確かに、警備員を新たに雇うということは、人件費の面で市の負担となってしまいます。しかし、定年を過ぎ退職した方々を雇うことによって、退職した方々の仕事の確保にもなるほか、路上喫煙をする人が減り、多くの方がより快適に通路を利用できるようになるのではないかと考えます。	川崎市では、喫煙マナーを広めるために、「路上喫煙防止重点区域」という場所を中心に、路上喫煙を防ぐための指導員が巡回しています。喫煙している人に注意したり、正しいマナーを教えたりしています。 また、毎月市内の主要駅でキャンペーンをおこない、路上喫煙防止、ポイ捨て禁止のお知らせをしています。市バスの広報や希望者に路上喫煙はやめようのポスター・ステッカーなどを配布し、ちいきみなさんの協力で広める活動をおこなっています。 今回の意見を受けて、路上喫煙が知られていないことが分かったので、さらに工夫してみんなにしっかり伝えていきたいと思っています。	令和6年12月
学校の先生が、少し苦手です。理由は、男女差別がひどいからです。	学校では、日頃から先生たちの児童生徒に対する発言や対応が、適切なものとなるように研修をしています。みなさんが安心して学校生活を送ることができるよう、引き続き研修を続けていきます。 もし、学校で困ったことや相談したいことがあったら、GIGA端末のブックマークにある「相談したいとき」のページから、川崎市24時間子供SOS電話相談（044-522-3293）や教育委員会教育相談室（044-200-3288）へ電話したり、メールで相談することができます。	令和6年12月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
図書館の返却ボックスについてですが、溝の口の市民館(11階)に返却ボックスが設置されているのはとても不便です。なぜなら、エスカレーターは、その階までは通っておらず、エレベーターはいつも混んでいて、健常者の私たちは乗りづらいですし、階段で行くのも大変で、全く人が歩いていないので、怖さを感じます。 「読書のまちかわさき」を目指すのであれば、溝の口駅の改札前に返却ボックスを設置すべきではないでしょうか。 武蔵中原駅には改札前に返却ボックスがありますが、溝の口駅の乗降者数の方がはるかに多いと思います。 ぜひご検討をお願いします。	いつも川崎市立図書館を使ってくれてありがとうございます。 図書返却ボックスは、図書館から離れた場所でも本を返せるように、駅や駅の近くにある公共しせつに置いています。 高津市民館の返却ボックスについては、市民館に置くことで、市民館や商業施設の利用者等、多くの方に使ってもらっています。 溝の口駅へ返却ボックスを置くことについては、鉄道会社に場所を借りて、返却ボックスを置く場所や、本を運ぶ車が作業できるスペースを確保しなければいけません。今のところ、溝の口駅には返却ボックスを置く予定はありませんが、みなさんの意見は今後の参考にさせていただきます。	令和6年11月
中原区にある図書館のルールを改正してもらいたい。 タブレットを用いて学習をしたいのにタブレットの使用が禁止でいくら考えても図書館に対するデメリットもないしタブレットを使うことでもっと学習効果が上がるから。	いつも中原図書館をご利用いただきありがとうございます。図書館では、読書や本を使った調べものができるように席を設けています。中原図書館では、5階は読書をするスペース、6階は調べものもできるスペースとしてそれぞれ席を用意しています。6階ではタブレットやパソコンが使えますので、ぜひご利用ください。	令和6年11月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
市民ミュージアムについて、再建するべきだと思います。多くの作品を見る場が地域にあることで多くの人をこの地に呼ぶことができ、地域の活性化と主に、地域住民の集まる場の確保などの多くの役割を担う重要な場所だったため、再建してほしいと考えます。	新たなミュージアムについては、多摩区にある藤子・F・不二雄ミュージアムの近くの「生田緑地ばら苑及び周辺区域再整備エリア」につくる計画を公表しました。自然いっぱいの生田緑地で、たくさんの方が気軽に気持ちよく過ごせる、みりょく的な施設になるよう、これからもみなさんといっしょに考えていけるとうれしいです。 新たなミュージアムでやってみたいことなど、「ご意見箱」(https://www.city.kawasaki.jp/250/page/0000155173.html) でぜひ教えてくださいね。 新たなミュージアムに関する検討 https://www.city.kawasaki.jp/kurashi/category/32-14-0-0-0-0-0-0-0.html	令和6年11月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
	中原区役所では、みなさんの安全を守るために、警察と協力して、防犯キャンペーンを開いたり、市政だよりで防犯についての特集をして、みなさんに安全についてお知らせしています。 いただいた意見から、具体的な場所はわかりませんでしたので、暗くて危険な場所などがあれば、中原区役所危機管理担当までご連絡ください。 ☐ 中原区役所危機管理担当：044-744-3162	令和6年11月
もっと等々力緑地や二ヶ領沿い、住宅街などの夜に暗いところにも電灯、コンビニを配置してほしいです。 理由としては塾などから帰るときに駅の近くの道路から家にかけて急激に暗くなるので夜でも安心して帰れるようにしてほしいです。	防犯灯の取り付けについては、近くに住んでいる人の生活に影響があることから、近くを通る人だけではなく、住んでいる人の意見も聞いて、取り付けを行う必要があります。そのため、地域のことを分かっている町内会・自治会などが、近くに住んでいる人たちと話し合って、毎年7月頃に市へ取り付けの要望をしてもらっています。 防犯灯の取り付けを希望する場合は、区域の各町内会・自治会などへ相談してみてください。 防犯灯の取り付けの流れについては、次のホームページで見ることができます。 【市の防犯灯を新設したいとき】 http://www.city.kawasaki.jp/250/page/0000105511.html	令和6年11月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
武蔵小杉駅や川崎駅の喫煙所についてで、喫煙スペースと道を完全に分けてほしいです。理由は、仕切りだけだと結局煙が流れてきてしまうからです。	川崎市では、道路や駅前広場などでのたばこを吸うと、周りの人がやけどをしたり、服がこげてしまったりすることがあるので、みなさんの安全を守るために、平成18年4月から「川崎市路上喫煙の防止に関する条例」というルールを作りました。 また、たくさんの人が通る場所を「路上喫煙防止重点区域」として決めて、そこでは特別に作った喫煙場所以外でたばこを吸うことを禁止しています。 指定された喫煙場所は、タバコを吸う人と吸わない人が一緒に暮らせるように、歩行者がよく通るところから離れた安全な場所に少しだけ作っています。 これにより、路上でタバコを吸ったり、吸い殻を捨てたりするのを減らすことが目的です。駅から遠い場所に喫煙場所を作ると、たばこを吸う人が喫煙所まで行くことが面倒になり、喫煙場所へ行かなくなってしまうため、駅の近くに設置しています。 喫煙場所からけむりが広がらないようにするためには、広い場所が必要となるなどの課題もあることから、今後も喫煙場所の整備について考えていきます。	令和6年11月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
道路の曲がり角に、カーブミラーをつけてほしいです（特に死角になってしまっているところ） カーブミラーがないと、曲がろうとしたときなどに歩行者や自転車、自動車と衝突しそうになることがあります。川崎区と高津区は交通事故が減ってきてはいますが、それ以外の区は増えてきているので交通事故を減らすためにも必要だと感じました。	交通事故の被害にあわないためにも、曲がり角などの見通しの悪い場所では、すぐに止まることができるような速さで走ることが大切です。 川崎市では、交通安全運動での啓発活動や、各年代に向けた交通安全教室を行っています。今後も、警察署などといっしょに、交通安全教室や啓発活動等を通じて、交通事故を減らすための取組を行っていきます。	令和6年11月
	カーブミラーは、交通事故を防止するために、見通しの悪い交差点やカーブ等に取り付けています。みなさんからの連絡があった場合にも現地を確認し、取り付けができる場所に取り付けています。 いただいた意見から、場所は分かりませんでしたので、その場所を管理する道路公園センターへご相談ください。	令和6年11月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
年々体を動かす遊びをしている子どもの数が減っているから、もっと行きやすい楽しいイベントを増やしてほしい。例えばサッカーやバスケのちょっとした大会やラケットを貸したりしてテニスやバドミントンなど新しいスポーツへのふれあいを増やしてスポーツに関心を持ち、豊かな川崎市を作っていくと良いと思います。	中原区役所では、以下のスポーツイベントを開いています。（予定もふくみます。） これからいろいろな年齢の人たちが楽しんで参加できて、体を動かせるイベントについて考えていきます。 R6.7.26 富士通レッドウェーブバスケットボール教室 R6.7.26 NECレッドロケッツ川崎バレーボール教室 R6.7.27～28 KOSUGI SPORTS FES 2024 R6.9.1 中原区グラウンドゴルフ体験会 ※雨天中止 R6.10.20 市民体力テストの集い R6.12.7 第3回なかはらランニングフェスタ R7.2.24 中原スポーツまつり R7.3.2 中原区小学生フラッグフットボール大会＆体験会	令和6年11月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
年々体を動かす遊びをしている子どもの数が減っているから、もっと行きやすい楽しいイベントを増やしてほしい。例えばサッカーやバスケのちょっとした大会やラケットを貸したりしてテニスやバドミントンなど新しいスポーツへのふれあいを増やしてスポーツに関心を持ち、豊かな川崎市を作っていくと良いと思います。	市立小学校では、休み時間等を利用して体を動かす遊びができるよう、「キラキラタイム」という時間を作っています。 この時間では、校庭や体育館を使えるようにしたり、ボールの貸し出しを行うなど、学校ごとに工夫してみなさんが体を動かして遊べるようにしています。	令和6年11月
	川崎市では、毎年スポーツの日に等々力緑地で「川崎市スポーツフェスタ」を開いています。 また、夏休みには川崎市をホームタウンとして活躍するトップチームである「かわさきスポーツパートナー」と一緒に「ボールゲームフェスタ」を開いています。市内にある8つのスポーツセンターでは「スポーツデー」を開いたり、スポーツ団体と一緒にいろいろなスポーツの体験会などもしています。これからも、みんなが気軽にスポーツを楽しめるまちを目指して取り組んでいきます。	令和6年11月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
もっときれいで人が来るような大学を作る。大阪や名古屋などの大都市に比べて人口は多いのに大学が20個ほど少ないから、大学を作ればさらにもっと多くの人が川崎に住んで、川崎がより良い街になると思うからです。	川崎市では昔、工業等制限法という法りつによって、川崎市に工場や大学が作ることができませんでした。 しかし、平成14（西暦2002）年にその法りつがなくなったので、今は新しい大学を作ることができるようになっていきます。 令和5（西暦2023）年4月には川崎駅前に新しい大学が開学し、この後には、宮前区にも新しい大学のキャンパスが作られる予定です。これからも、もっとみなさんがくらしやすいまちになるようにしていきます。	令和6年11月
	大学が増えれば大学生が増え、まちが元気になるというアイデアは、とても良い考えだと思います。若者がたくさん住むと活気にあふれて楽しいまちになりますよね。 川崎市は市内の大学と協力して、地域を盛り上げています。例えば大学生がみんなで一緒に集まって、お祭りや子ども食堂を開いたり、市の職員が大学に出向いて大学生に川崎のみりよくを伝えたりしています。 これからも大学と協力しながら、川崎をもっと住みやすくより良いまちにしていきたいと考えています。すてきなご意見ありがとうございます！	令和6年11月
	川崎市では、地域の特性を活かし、大きな駅のまわりをもっと便利でみりよく的にしたり、みなさんの住んでいる地域の希望に応えたりして、すてきなまちになるように、都市計画をつくって、市全体で事業をすすめています。	令和6年11月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
川崎市の道路について、神社付近などの街灯をもっと増やしてほしいです。 理由は夜に塾から家に帰る途中で神社の近くの道を通るのですが、とても暗く、見通しが悪く人とぶつかってしまったりする可能性や、犯罪に巻きこまれてしまう危険性があって危ないと思ったからです。	防犯灯の取り付けについては、近くに住んでいる人の生活に影響があることから、近くを通る人だけではなく、住んでいる人の意見も聞いて、取り付けを行う必要があります。そのため、地域のことを分かっている町内会・自治会などが、近くに住んでいる人たちと話し合っ、毎年7月頃に市へ取り付けの要望をしてもらっています。 防犯灯の取り付けを希望する場合は、区域の各町内会・自治会などへ相談してみてください。 防犯灯の取り付けの流れについては、次のホームページで見ることができます。 【市の防犯灯を新設したいとき】 http://www.city.kawasaki.jp/250/page/0000105511.html	令和6年11月
公衆トイレをきれいにしたほうが良いと思います。理由は、公衆トイレがきれいだと他の市や県から来た人たちに川崎はトイレが綺麗でいいなと良いイメージを持ってもらえると思うからです。	中原区内の公園トイレは、一日一回清掃をしています。公園のトイレでよごれ等が目立つ場合は道路公園センターまでご連絡ください。 □中原区役所道路公園センター：044-788-2311	令和6年11月
	公園の中にあるトイレについてお答えします。 そうですね。あなたのアイデアのとおり、川崎市に来てくれた人たちもきれいでいいな、と思ってもらえるように、よりそうじのときは心がけます。	令和6年11月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
体を動かすイベントやスポーツに関するイベントを増やしたほうがいいと思います。最近、ニュースなどで運動不足の大人が多いということを知りました。なので、健康になるためや色々なスポーツに興味を持ってもらうためにも、イベントを増やすのはいいと思います。	中原区役所では、以下のスポーツイベントを開いています。（予定もふくみます。） これからいろいろな年齢の人たちが楽しんで参加できて、体を動かせるイベントについて考えていきます。 R6.7.26 富士通レッドウェーブバスケットボール教室 R6.7.26 NECレッドロケッツ川崎バレーボール教室 R6.7.27～28 KOSUGI SPORTS FES 2024 R6.9.1 中原区グラウンドゴルフ体験会 ※雨天中止 R6.10.20 市民体力テストの集い R6.12.7 第3回なかはらランニングフェスタ R7.2.24 中原スポーツまつり R7.3.2 中原区小学生フラッグフットボール大会＆体験会	令和6年11月
	川崎市では、毎年スポーツの日に等々力緑地で「川崎市スポーツフェスタ」を開いています。 また、夏休みには川崎市をホームタウンとして活躍するトップチームである「かわさきスポーツパートナー」と一緒に「ボールゲームフェスタ」を開いています。市内にある8つのスポーツセンターでは「スポーツデー」を開いたり、スポーツ団体と一緒にいろいろなスポーツの体験会などもしています。これからも、みんなが気軽にスポーツを楽しめるまちを目指して取り組んでいきます。	令和6年11月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
保育園や幼稚園の労働環境を改善してほしいです。理由は保育士の給料が安くて労働環境が悪いからです。	保育所で長く働き続けながら保育の勉強を続ける保育士のみなさんのために、国はお給料が毎年増えるための取組みをしています。さらに、川崎市では、国が決めたルールよりも多くのお給料がもらえる仕組みを取り入れています。	令和6年11月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
	川崎市では、毎年スポーツの日に等々力緑地で「川崎市スポーツフェスタ」を開いています。 また、夏休みには川崎市をホームタウンとして活躍するトップチームである「かわさきスポーツパートナー」と一緒に「ボールゲームフェスタ」を開いています。市内にある8つのスポーツセンターでは「スポーツデー」を開いたり、スポーツ団体と一緒にいろいろなスポーツの体験会などもしています。これからも、みんなが気軽にスポーツを楽しめるまちを目指して取り組んでいきます。	令和6年11月
もう少しイベントを増やして、運動や自然と関われる機会を増やしてほしいです。理由は、あまり外で遊ぶ人が少なかったり、自然に関わる機会が少なかった人が多いので、運動や自然に触れ合える機会を増やしてほしいのと、今まであまり地域の方々との交流がなかったの で、イベントを通して、地域の方々との交流を増やしてほしいからです。	川崎市では、丘陵地の雑木林や多摩川の河川敷を公園・緑地としてみなさんに使ってもらえるように整備しています。 麻生区の王禅寺四ツ田緑地では、自然の中で子どもや大人が自由に遊べる「四ツ田プレイパーク」を週1回ほど開いています。 また、各区の公園・緑地でも、自然を体験できるイベントを用意しています。公園における自然や運動に関わるイベント情報は、市のホームページなどでお知らせしているので、ぜひ参加してみてくださいね。 ■【四ツ田わんぱくの森】王禅寺四ツ田緑地における緑地一般開放について https://www.city.kawasaki.jp/530/page/0000129717.html	令和6年11月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
もう少しイベントを増やして、運動や自然と関われる機会を増やしてほしいです。理由は、あまり外で遊ぶ人が少なかったり、自然に関わる機会が少なかった人が多いので、運動や自然に触れ合える機会を増やしてほしいのと、今まであまり地域の方々との交流がなかったので、イベントを通して、地域の方々との交流を増やしてほしいからです。	中原区役所では、以下のスポーツイベントを開いています。（予定もふくみます。） これからもいろいろな年齢の人たちが楽しんで参加できて、体を動かせるイベントについて考えていきます。 R6.7.26 富士通レッドウェーブバスケットボール教室 R6.7.26 NECレッドロケッツ川崎バレーボール教室 R6.7.27～28 KOSUGI SPORTS FES 2024 R6.9.1 中原区グラウンドゴルフ体験会 ※雨天中止 R6.10.20 市民体力テストの集い R6.12.7 第3回なかはらランニングフェスタ R7.2.24 中原スポーツまつり R7.3.2 中原区小学生フラッグフットボール大会＆体験会 また、自然と触れ合えるイベントも開いています。 区のみりよくをしょうかいする「なかはら歴史と緑の散策ガイドマップ」を使って、中原の良いところを知る講座をしています。 さらに、花クラブ実行委員会の人たちと中原区役所正面花壇などを管理していて、ボランティア体験講座やキッズ花植え体験もしています。 これからも、地域の人たちが自然と触れ合ったり、交流できる機会を増やせるように考えていきます。	令和6年11月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
川崎市の観光地業について、もっと発展させたほうがいいと思います。理由は川崎市に観光地を作ること、地域の活性化を促進されれると思うからです。具体的には、屋内プールや、花畑などをつくって欲しいです	川崎市には、いろいろな施しせつがあります。 これらのしせつを、みなさんがもっと便利に使えるように、そして将来も役立つように考えて地域の人たちと考えたりしています。 これからも、みなさんが住みやすいまちになるように、しせつをうまく整えていきます。	令和6年11月
	川崎市の屋内プールとしては、川崎区にある「入江崎余熱利用プール」や高津区にある「川崎市民プラザ温水プール」、多摩区にある「多摩スポーツセンタープール」、麻生区にある「ヨネッティー王禅寺温水プール」があります。また、令和10年度には中原区の等々力緑地内に屋内プールができる予定ですので、完成したらぜひ利用してみてください。	令和6年11月
	公園の中にある花壇についてお答えします。 地域のみなさんが手入れしている公園には、きれいな花壇があります。 ぜひ、あなたも川崎市の観光促進に向けて、地域の花壇活動に参加してみませんか？	令和6年11月
	川崎の観光について、ご意見をいただきありがとうございます。 川崎市にも屋内プールや花畑はいくつかあります。例えば、屋内プールとしてはこどもプールもある「川崎市民プラザ温水プール」や、スライダーや流水プールもある「ヨネッティー王禅寺温水プール」などがあります。 また、季節の花を楽しめる場所としても、生田緑地ばら苑や早野ひまわり畑のほか、「よみうりランド」のそばにある「HANA BIYORI」などもあります。 ぜひ遊びに行き、楽しんでもらえると嬉しいです。	令和6年11月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
かぜをひいたり、歯医者さんに行くと、いつも500円かかります。 横浜市に住んでいる友達は、お金がかからないと言っていました。 調べてみると、神奈川県でお金がかかるのは、川崎市と、相模原市だけでした。 他のところは全部、お金がかからないので、川崎市もお金がかからないようにしてほしいです。 なぜかという、お金がかかるから、すごくつらくならないと、病院に行かないからです。	「小児医療費助成制度」では、小学校4年生以上のこどもが通院したとき、1回につき500円までの費用を払ってもらっています。 この500円の費用は、「小児医療費助成制度」を続けていくために必要なものです。 そのため、今のところ、この費用を減らすことはむずかしいと考えてます。	令和6年11月
川崎市には美味しいお菓子屋がたくさんあります。それを市内の人にも市外の人にも知ってもらえるように「川崎スイーツマラソン」というマラソン大会を開いて欲しいです。例えば「宮崎県のGÂTEAUX（ガトー）おかしなマラソン大会」のような。ここのインスタを見るととっても楽しそうで、もし川崎市でも開催したら盛り上がるだろうなと思いました。	とてもすてきなイベントの提案ありがとうございます。宮崎県のイベントのInstagramも見せてもらいました。川崎市でも「かわさき多摩川マラソン」という大会を開いていますので、関係する職員の人に伝えてみますね。 市内の美味しいお店を多くの人に知ってもらうことができるように、まずは、区がおこなうイベントにお店を出してもらえようお声かけしてみたいと思います。	令和6年11月
	川崎市にたくさんある美味しいおかし屋さんを多くの人に知ってもらうために、「#かわさき推しメシ」という食のイベントで、今年新しくスイーツ部門を作りました。 参加してもらったお店はホームページでもお知らせしていますので、見ていただけるとうれしいです。これからはもっと多くのお店に参加してもらい、川崎市のおかし屋さんを市内・市外の人に広く知ってもらえようがんばりたいと思います。 ■「#かわさき推しメシ」公式ホームページ https://kawasaki-akinai.com	令和6年11月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
通学路にあるタバコ屋さんの外で喫煙するのを禁止にして欲しいです。理由はタバコの煙は健康に悪いからです。	川崎市では、道路や駅前広場などでのたばこを吸うと、周りの人がやけどをしたり、服がこげてしまったりすることがあるので、みなさんの安全を守るために、平成18年4月から「川崎市路上喫煙の防止に関する条例」というルールを作りました。 たくさんの人が通る場所を「路上喫煙防止重点区域」として決めて、そこでは特別に作った喫煙場所以外でたばこを吸うことを禁止しています。また、重点区域以外でも路上喫煙をしないように求めています。そのためには、喫煙者に対し、ルールの周知やマナーの徹底を呼びかけていくことが重要と考えます。これからも、市内各駅前でキャンペーンを行うなど、広報・啓発活動を実施し、路上喫煙をしないように取り組んでいきます。	令和6年11月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
U18会議に出席しました時に、避難所訓練や会議の場に子供の参加が少な過ぎるのは何故だろうという問題が、グループ内で持ち上がりました。 提案したい事【避難所キャンプをやってみる】 宮前区の自治会主催の避難所訓練に参加してきました。 参加したメンバーは殆どが班長をしている大人ばかりで、子供は僕(中1)と小学校低学年の女の子とその妹の赤ちゃんだけでした。通っている中学校が避難所でもあったため、知っている先生もきっといるだろうと興味を抱き、親について来た形となりました。 参加を褒めてくれた方の中で自治会の班長をしているというお婆さんは「家族へ出席を希望してもどうせ来ない」と最初から諦めてました。 子供やお孫さんも、興味のある内容であれば参加してみたいと思います。 自治会で開催するお祭りには友達も来ます。 お祭りのような「訓練」のひとつとして提案されたのが「避難所キャンプ」でした。 シュミレーションゲーム感覚で避難所で一泊するのです。 受付から役割分担まで全てやってみる、考えてみるという内野ですが、話を聞いていてワクワクしてきました。 体験型避難訓練をしてみたら面白がって参加してみたい友達が多いような気がしたからです。 子ども祭りやご近所ピクニックでは大勢の子供がやってきます。 一度「避難所キャンプ」を検討してみただけたらと思います。	訓練に参加していただきありがとうございました。中学生は少ないので、私たちもとてもうれしかったです。 また、きちょうな意見もありがとうございます。宮前区でも、大人だけでなく子どもたちも避難所の訓練に参加してほしいと思っています。みんなが楽しめるような訓練を考えていきます。 ちなみに、宮前区では、だれでも参加できる防災のイベントとして、「ご近助ピクニック」といっしょに「防災フェア」を開いています。 また、年に2回の総合防災訓練を開いています。会場では、避難所のことや日ごろの備えを学ぶことができます。また、地震体験やVR水害体験などを行うことができます。 楽しく防災のことを学ぶことができますので、お友達もさそってぜひ来てみてください。	令和6年11月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
11/17(日)U18会議に出席しました。 担任の先生や友達には会議に参加した話をしました。 先生は会議を知ってましたが、クラスメイトは殆どがこの会議を知りませんでした。 もしかするとまずはこの会議を多くの人に知ってもらう事からなのかもしれません。 今年の3月に参加したきっかけは、6年生の時、富士見台小学校でもらったチラシがきっかけでした。 興味があり、親に参加してみたいと声をかけて参加しました。	カワサキ☆U18に参加してくれてありがとうございました。 11月に開かれたカワサキ☆U18については、川崎市内の各小・中・高等学校へのチラシ配ったり、ホームページなどでお知らせをしました。 また、今年度の川崎市子ども会議やカワサキ☆U18の取組については、市政だよりや教育だよりでお知らせしたり、新聞などに取り上げてもらいました。 これからは、さらにさまざまな方法で、クラスメイトにも川崎市子ども会議やカワサキ☆U18のことを知ってもらえるよう取り組んでいきます。	令和6年11月
質問です、私は来年で高校生になります。最寄りが新百合ヶ丘駅なのですが、横浜市営地下鉄ブルーラインが新百合ヶ丘駅まで延長するのが年々遅れていることに正直早く開通してほしいと思いました。早く開通することで交通機関が増え、乗り換えなどの時間が省略されて移動時間が減ると思うのですが、なぜ早く開通しないのですか。	市でも、ブルーラインをもっと長くして、新百合ヶ丘から横浜までつなげることで、新百合ヶ丘などの川崎市北部地域に住んでいる人たちが、横浜方面に行くことがもっと便利になると考えています。電車を乗り換えるときに、時間が短くなることもあります。 今、川崎市と横浜市でいっしょに、この計画のためにお金や工事のことを考えたり、話し合ったりしています。国の大事な会議でも、この計画について話し合われていて、令和12年（2024年）に電車が走り始めることを目指し取り組んでいます。	令和6年11月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
等々力陸上競技場がフロンターレ専用になるなら陸上競技専用の競技場を作ってください。等々力陸上競技場のサブトラックでやるんだったら川崎全校入り切らないと思うから。	等々力緑地の再編整備では、等々力陸上競技場を球技専用スタジアムに変えますが、現在の補助競技場の位置に新たな陸上競技場を作ります。メインスタンドなどを作って、最大で1万人が入れる陸上競技場となる予定です。	令和6年11月
南武線に急行を作って欲しいです。なぜなら、僕が南武線を部活や私生活で利用するとき、川崎に行くにも何十分も時間がかかり、風邪気味の人たちがいたときにはその人達と長時間同じ車内にいる必要があり、健康を害される可能性があるから。また、時間がもったいなく効率が悪いから。	南南武線では、川崎駅から立川駅までの間で、日中は20分から30分ごとに速い電車（快速）が走っています。平日には、夕方にも川崎駅から稲城長沼駅までの間で運行しています。 快速電車は、止まる駅が少ないので、いつも使っている駅に止まらないこともあるかもしれません。でも、使う駅や時間によっては、速い電車に乗れることがあります。 電車に乗っている時間を短くしたいときは、ぜひ快速電車を使ってみてくださいね。	令和6年11月
百合ヶ丘駅にスーパーを作ってください。理由は、百合ヶ丘駅はなにもなさすぎるから。	百合丘駅の周りでは、みんなが住みやすいまちを作るための計画があります。この計画は「都市計画マスタープラン麻生区構想」といいます。 この計画では、新百合ヶ丘駅の周りとは協力しながら、地域や商店街のみなさんがまちづくりをするのを手伝っています。 百合丘駅の周りが、みんなにとって身近で楽しい場所になるように、商店街を活かしたにぎわいのあるまちづくりを目指しています。	令和6年11月
	今は工事中ですが、令和7年の2月ごろに駅前に大きなドラッグストアがオープンする予定があり、その中にスーパーもできますので、オープンまでもう少しだけお待ちいただけたらと思います。	令和6年11月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
介護センターをもっと作ってください。なぜなら私の住む麻生区には老人が多すぎてもう経済に支障が出てしまう可能性があるからです。	令和4年度に行った高れい者の調査で、多くの高れい者の方が「介護が必要になった場合でも、家族に負担をかけずに自宅で暮らしたい」と思っていることがわかりました。 そこで、川崎市では「かわさきいきいき長寿プラン」という計画を作って、みなさんが住み慣れた地域で安心してらせるように、高れい者向けのしせつや家での生活を助けるサービスをバランスよく整えています。 また、川崎市では高れい者が増えて、子どもが少なくなっていく中で、病気になったり、介護が必要になっても住み慣れた地域で安心して暮らし続けられる仕組みづくりを「すべての市民」を対象として取り組んでいます。	令和6年11月
スーパーなどのお店が駅に集中しているため、お店が駅から遠いところでも、散らばって設置されているといいと思います。理由は、高齢者の方や、小さい子供連れの方などが、駅まで買い物にいかなくてはならなくなったりして家から駅までの行き来が大変になっていると思います。また、ネットスーパーを頼むにしても、インターネットを使うのに慣れていない人は、送るのに時間がかかったりと不便に感じたり、持ってきてもらうため持ってくる方の労働力が増えていると思うから。	川崎市では、地域の特性を活かし、大きな駅のまわりをもっと便利でみりよく的にしたり、みなさんの住んでいる地域の希望に応えたりして、すてきなまちになるように、都市計画をつくって、市全体で事業をすすめています。	令和6年11月
	お店を出す人は、どこにお店を出したらたくさんお客さんが来てくれるか、地域の人に求められているお店か、などをたくさん考えて場所を決めます。そのため、川崎市が「ここでお店を開いてください」とお願いすることは難しいですが、お店を出すために必要な支援はこれからも行っていききたいと思います。	令和6年11月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
若者の声募集箱が今まで一度も聞いたことがなかった、この募集箱のシステムはとてもいいと思うのですがみんなが知らないと意味がないと思うからもっといろいろな掲示板や学校でのプリントの配布、このページに辿り着くまでもっと簡単の見つけやすくすることで、子どもの意見がもっと聞けると思います。	川崎市には、「市長への手紙」という制度があります。これは、市民のみなさんが市長に意見や要望を伝えるためのものです。年れいに関係なく、だれでも手紙を出すことができます。市長は、届いた手紙を一つ一つ読んで、どうするかを考えています。そして、基本的にはお返事もしますので、大人の方はこちらを利用していただければと思います。	令和6年11月
僕がこのサイトを知ったのは社会の授業で先生が取り入れてくれたことで知りました。それまでまったくこのサイトについて聞いたことも見たこともありませんでした。ぜひもっといろいろな人が見つけやすい、サイトを作ってもっといい川崎市になることを願っています。子どものだけでなく成人している人の意見箱もあったらいいなと思いました。よろしくおねがいします。	子ども・若者の声募集箱は、子ども若者のみなさんの想いを発信する場として令和5年度に立ち上げました。まだ始まったばかりですが、市のホームページや広報でお知らせしたり、イベントでチラシを配って知ってもらう活動をしています。また、市内の学校長会や私立の学校へ広めるお願いをしていますが、みなさんにもっと知ってもらえるようにこれからもいろいろなところでお知らせをしていきたいと思っています。 かわさきこどもページに新しくページを作って、みなさんに親しみやすいページにしようと思っていますので、完成したらぜひ見てみてください。	令和6年11月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
夜、設置されている街灯の数が少ないため、増やしてほしいです。とても暗く怖いですし、犯罪なども起こりやすくなってしまうと思います。太陽光パネルを利用した街灯にすれば災害の影響で停電が起きても電気が使用することができると思いました。	防犯灯の取り付けについては、近くに住んでいる人の生活に影響があることから、近くを通る人だけではなく、住んでいる人の意見も聞いて、取り付けを行う必要があります。そのため、地域のことを分かっている町内会・自治会などが、近くに住んでいる人たちと話し合っ、毎年7月頃に市へ取り付けの要望をしてもらっています。 防犯灯の取り付けを希望する場合は、区域の各町内会・自治会などへ相談してみてください。 防犯灯の取り付けの流れについては、次のホームページで見ることができます。 【市の防犯灯を新設したいとき】 http://www.city.kawasaki.jp/250/page/0000105511.html	令和6年11月
学校の帰り道に街灯が少なく、道が暗いので街灯を増やしてほしいです。理由は、私がその道を通るときはまだ真っ暗な時間ではないのですが、雨の日の5時ぐらに通ると暗かったり、その道は住宅がたくさんあるので、夜遅くにその道を通る人は暗くて怖いと思うからです。	防犯灯の取り付けについては、近くに住んでいる人の生活に影響があることから、近くを通る人だけではなく、住んでいる人の意見も聞いて、取り付けを行う必要があります。そのため、地域のことを分かっている町内会・自治会などが、近くに住んでいる人たちと話し合っ、毎年7月頃に市へ取り付けの要望をもらっています。 防犯灯の取り付けを希望する場合は、区域の各町内会・自治会などへ相談してみてください。 防犯灯の取り付けの流れについては、次のホームページで見ることができます。 【市の防犯灯を新設したいとき】 http://www.city.kawasaki.jp/250/page/0000105511.html	令和6年11月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
向原のあたりに森が多くて、大雨が降ったときに地盤が悪くなってその横を通るときに怖いので、危なくないように山の周りを囲ったりしてほしいです。	麻生区役所道路公園センターでは台風や大雨、大雪などの気象状況に応じて、道路や公園・緑地の各施設に異常がないかパトロールを実施し、異常があった場合には、速やかに対策を講じています。向原地区の森についても他の箇所と同様にパトロールを実施していますが、危険な状況になっている場合には、道路公園センターまで御連絡をお願いします。 麻生区役所道路公園センター 電話 044-954-0505	令和6年11月
雨が降ったとき傘を指すのが面倒なので川崎のすべての道にガラスの屋根を付けてほしい。なぜガラスかというと屋根を付けたとしても日光を浴びることができるから	ガラスの屋根がずっと続けば、雨の日もお出かけしやすいですね。ただ、川崎市のすべての道にガラスの屋根を付けるには、お金の問題の他にも様々な問題があります。 今のところ川崎市内には、駅のデッキや駅前広場などの一部に屋根がありますが、屋根がこわれたときに安全通ってもらえるようにしないといけないという問題、屋根が汚れたときのそうじをだれがするかという問題、屋根を支える柱を建てると道が狭くなってしまい通行しづらくなってしまうという問題、車両が通行するための高さにできるかという問題などがあるため、解決しなければいけないことが多く、今は難しいと考えますが、たくさんの人が通る道を中心に、屋根をつけられないか考えていきます。	令和6年11月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
川崎市内で道や公園などに蓋付きのゴミ箱をたくさん設置してほしいです。なぜなら、川崎市内だけではなく日本中でポイ捨てがよくされていて、世界ランキングで日本が上位にあたるので、蓋付きのゴミ箱を設置してほしいです。川崎がゴミ箱を導入したら、他の県も真似すると思ったからです。また、蓋付きにすることで、異臭が広がるのを防げると思ったからです。	公園の中にごみ箱を設置することについてお答えします。なるほど、素晴らしいアイデアですね。でも、公園にごみ箱をつくると、色々なところからごみを持って来る人が出てきてしまい、ごみ箱がいっぱいになってしまいますよね。公園は子どもからお年寄りまで、様々な人がのんびりするところで、ゴミステーションではないので、残念ながらあなたのアイデアは実現できません。「自分で出したごみは、自分で片づける」とみなさんに思ってもらえるようにこれからもお知らせするなどしていきます。	令和6年11月
バス代について高いと思う 理由はみんな金がないから	バスを走らせるためには、多くの人を運べる大きなバスやこれを運転するために必要な大型免許を持った運転手、バスを整備する資格を持った人、運行を管理する人、大量の燃料などたくさんの物や人が必要です。これらにかかるお金は、バスの運賃から支払われています。今は物の値段や働く人のお給料が上がっているので、バスの運賃を安くすることが難しい状況です。みなさんが運賃として少しずつお金を出し合うことで、バスが走り続けられる仕組みになっています。これからもたくさんバスを使って、ずっとバスを利用し続けられる未来を目指しましょう。	令和6年11月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
ゴミについてもっと分別したいです	ごみの分別については、ごみ分別アプリの配信や市ホームページ、区役所のごみ相談窓口、学校の出前ごみスクール、分かりやすいリーフレットの配布、イベントでの広報など、さまざまな方法で呼びかけをしています。 また、町内会や自治会などから選ばれた廃棄物減量指導員の方が、地域のみなさんへ正しい分別方法を伝えてくれています。 リサイクルできるものを燃やさないためにも、ごみの分別は大切です。これからもご協力をお願いします。	令和6年11月
教育現場において質の低下を感じます。 これを改善するためには教育予算を圧倒的に増額しなければならないと思います。	学校には、いろいろな年齢や経験年数などたくさんの先生が働いています。 先生たちは、授業のあとや夏休み、冬休みの間に多くの研修を受けて、授業の作り方、進め方など、授業をどうやって分かりやすくするかを学んでいます。 毎日、授業をもっと良くするためにがんばっています。 これからも、いろいろな問題に対応できるように、先生たちの研修や育成に力を入れていきます。	令和6年11月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
タバコを禁止にしてください 理由は健康を害するうえに副流煙によって吸ってない人も健康を害する また吸い殻が捨てられ街が汚れ、火事になってしまう 歩きタバコは小さい子の目線の高さになってしまうため危ないので外でのタバコを禁止してほしい	川崎市では、道路や駅前広場などでのたばこを吸うと、周りの人がやけどをしたり、服がこげてしまったりすることがあるので、みなさんの安全を守るために、平成18年4月から「川崎市路上喫煙の防止に関する条例」というルールを作りました。 たくさんの人が通る場所を「路上喫煙防止重点区域」として決めて、そこでは特別に作った喫煙場所以外でたばこを吸うことを禁止しています。また、重点区域以外でも路上喫煙をしないように求めています。そのためには、喫煙者に対し、ルールの周知やマナーの徹底を呼びかけていくことが重要と考えます。これからも、市内各駅前でキャンペーンを行うなど、広報・啓発活動を実施し、路上喫煙をしないように取り組んでいきます。	令和6年11月
現在歩きタバコは禁止にされていますが武蔵小杉駅の喫煙所の壁がしっかりと機能していないと思います。そのため、しっかりとした壁と天井などの箱のようにしてほしい。あそこは小学生や中学生の通学路であるため副流煙を吸ってしまうからです。	川崎市では、道路や駅前広場などでのたばこを吸うと、周りの人がやけどをしたり、服がこげてしまったりすることがあるので、みなさんの安全を守るために、平成18年4月から「川崎市路上喫煙の防止に関する条例」というルールを作りました。 また、たくさんの人が通る場所を「路上喫煙防止重点区域」として決めて、そこでは特別に作った喫煙場所以外でたばこを吸うことを禁止しています。 指定された喫煙場所は、タバコを吸う人と吸わない人が一緒に暮らせるように、歩行者がよく通るところから離れた安全な場所に少しだけ作っています。これにより、路上でタバコを吸ったり、吸い殻を捨てたりするのを減らすことが目的です。駅から遠い場所に喫煙場所を作ると、たばこを吸う人が喫煙所まで行くことが面倒になり、喫煙場所へ行かなくなってしまうため、駅の近くに設置しています。 喫煙場所からけむりが広がらないようにするためには、広い場所が必要となるなどの課題もあることから、今後も喫煙場所の整備について考えていきます。	令和6年11月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
子どもが親の話を聞かないからって子どもに希望を与えないのは、良くないので子どもに希望を与えたほうがいいと思います。理由は、子どもの希望を奪うからです。 子どもにも、大人にも、「権利」というものは、あります。親がその「権利」を常に奪っています。そうすることで、とで、子どもに大きな被害をもたらす可能性が十分にあるからです。親として、今の行動が正しいかもう一度、考え直してほしいです。 そして子どもに希望を与えてほしい、いつも、そう思っています。	川崎市子どもの権利に関する条例にも「子どもの権利は、一人ひとりが自分らしく生きていくために必要なものです。」とあります。 子どもの権利は、大切にされなければいけません。もし、自分の権利が守られていないと感じたときは、一人で悩まずに、身近な大人に相談するか、川崎市24時間子供電話相談（044-522-3293）等の相談窓口に電話してください。	令和6年11月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
子どもが親の話を聞かないからって子どもに希望を与えないのは、良くないので子どもに希望を与えたほうがいいと思います。理由は、子どもの希望を奪うからです。 子どもにも、大人にも、「権利」というものは、あります。親がその「権利」を常に奪っています。そうすることで、とで、子どもに大きな被害をもたらす可能性が十分にあるからです。親として、今の行動が正しいかもう一度、考え直してほしいです。 そして子どもに希望を与えてほしい、いつも、そう思っています。	児童福祉法には「全て児童は、児童の権利に関する条約の精神にのっとり、適切に養育されること、その生活を保障されること、愛され、保護されること、その心身の健やかな成長及び発達並びにその自立が図られることその他の福祉を等しく保障される権利を有する。」と定められています。 こどもが健やかに成長することはみんなが願っていることです。こどもたちに悩みや、困りごとがある場合に児童相談所が相談を受け付けます。いつでも連絡してください。 川崎市には3か所の児童相談所があり、お住いの地域の児童相談所に連絡してください。 南部児童相談所（川崎区、幸区、中原区にお住いの方） 電話 5 4 2－1 2 3 4 中部児童相談所（高津区、宮前区にお住いの方） 電話 8 7 7－1 1 1 1 北部児童相談所（多摩区、麻生区にお住いの方） 電話 9 3 1－4 3 0 0 ●こんな悩みがあったら電話で相談してください。 よくたたかれたり、いやなことをされる。 よくひどいことをいわれる。 よくごはんを食べさせてくれない。 学校にいかせてくれない。 児童相談所全国共通ダイヤル 『1 8 9（いちはやく）』 ●いつでも電話で相談を受け付けます。 川崎市児童虐待防止センター 0 1 2 0－8 7 4－1 2 4（はなし いつでも2 4じかん）	令和6年11月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
子どもが親の話を聞かないからって子どもに希望を与えないのは、良くないので子どもに希望を与えたほうがいいと思います。理由は、子どもの希望を奪うからです。 子どもにも、大人にも、「権利」というものは、あります。親がその「権利」を常に奪っています。そうすることで、とで、子どもに大きな被害をもたらす可能性が十分にあるからです。親として、今の行動が正しいかももう一度、考え直してほしいです。 そして子どもに希望を与えてほしい、いつも、そう思っています。	川崎市では、「子どもの権利」という、子どもが大切にされて、自分らしく生きられるためのルールを決めています。子どもが一人の人間として大事にされるようにしています。これからも、子どもだけではなく、子どもの話や意見を聞く大人たちにも「子どもの権利」についてもっと知ってもらえるように、お知らせしたり、勉強会を開いたりしていきます。これからも、子どもの権利を守るために取り組んでいきます。	令和6年11月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
道路工事や多摩川の工事について。理由は下校中、同じところばかり道路工事をしている。そして多摩川では無駄なところにお金を使っていて東京側の多摩川と違って川崎の多摩川は居づらい。だからお金を使う場面を見直してほしいです。一部のことでなく広い範囲で使ってほしいです。	道路工事は、道路を広くしたり、壊れたところを直したりしているほか、水道や下水道の管を道路の中につくるなど、同じ場所でも色々な工事を行っています。そのため、道路工事の内容によっては、とても時間がかかってしまい、ご不便をかけてしまうこともあります。みんなが安全・安心に暮らせる環境をつくっていますので、分かってもらえるとうれしいです。	令和6年11月
	多摩川についてお答えします。多摩川は一級河川といって大事な河川なので、国が管理していて、ほとんどの工事は国が行っています。 あなたの言っている多摩川の工事が何の工事であるのかわかりませんが、多摩川を守るために大事な工事をしていることは間違いありません。 あなたが気になる工事があれば、工事現場には、何の工事を行っているか、看板が出ていて、連絡先も書いてあります。それを見て、内容がわからなければ、連絡してみてください。きっと工事看板には書いていない、その工事の大事な目的を教えてもらえるでしょう。現在必要のない工事は行っていない。	令和6年11月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
川崎市には何があるのですか？他県でも買えるものが多いです。もっと川崎市特有のものがほしい	川崎市、川崎商工会議所、川崎市観光協会などが集まって作った「かわさき名産品認定事業実行委員会」というグループがあります。このグループでは、川崎市で作られたり加工されたりして売られている品物の中から、おみやげにもぴったりの川崎らしい品物を「かわさき名産品」として選んでいます。 ホームページにパンフレットがのっているので、ぜひ見てみてください。「川崎市にはこんなものがあるんだ」と発見してもらえると嬉しいです。 ■「かわさき名産品」のホームページ https://www.city.kawasaki.jp/280/page/0000020067.html	令和6年11月
	川崎市には、産業や文化芸術、スポーツや自然など、いろいろなみりょくがあります。くわしくは、市のホームページや「Colors, Future! いろいろって、未来。シティプロモーション副読本」を見てみてくださいね。下のURLから見るができます。 ■市ホームページ「Colors, Future! いろいろって、未来。シティプロモーション副読本」 https://www.city.kawasaki.jp/170/page/0000149274.html	令和6年11月
もう少し街の街灯を設置してほしい（特に公園など）理由は、夕方暗くなってきたとき（冬の場合）周りが見えなくて不安があったり、怖かったりするからです。	防犯灯の取り付けについては、近くに住んでいる人の生活に影響があることから、近くを通る人だけではなく、住んでいる人の意見も聞いて、取り付けを行う必要があります。そのため、地域のことを分かっている町内会・自治会などが、近くに住んでいる人たちと話し合っ、毎年7月頃に市へ取り付けの要望をしてもらっています。 防犯灯の取り付けを希望する場合は、区域の各町内会・自治会などへ相談してみてください。 防犯灯の取り付けの流れについては、次のホームページで見ることができます。 【市の防犯灯を新設したいとき】 http://www.city.kawasaki.jp/250/page/0000105511.html	令和6年11月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
給食費の値上げをやめてください。 土建屋に回す予算を付け替えればよいと思います。	川崎市の学校給食費は、小学校では平成30年から、中学校では中学校給食がスタートした平成29年から同じ値段で提供してきました。 この間、新型コロナウイルスの拡大や戦争などの影響によって、色々な物の値段が上がっています。 川崎市では、給食を作るために働く人のお給料や、設備、電気、ガス、水道代などは市が負担しています。そして食材のお金だけを保護者のみなさんに負担していただいています。 しかし、最近は食材が高くなっていて、保護者のみなさんからいただいている給食費だけでは足りなくなってきました。給食で出す食材がいつも同じものになったり、果物やデザートを出すことが難しくなったりしています。 みなさんには、給食を通して色々なものが食べられるようになるよう、様々な食材にふれてほしいですし、果物やデザートをもっと出してほしいという意見もたくさん聞いています。 成長期のみなさんに、栄養バランスのとれた美味しい給食をこれからも出していくために、給食費の値上げが必要で、給食費を払うことが難しいご家庭には、助けるための制度があるので、そのことをきちんとお知らせしていきたいと考えています。	令和6年11月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
川崎区は治安が悪いから 工業地帯を平和なところに移設した方がいいと思います。	工業地帯は、川崎市の産業を支える重要な役割をもつほか、その幻想（げんそう）的な夜景の美しさは、あらたな観光スポットにもなっていて、川崎市のイメージ向上に役立っています。 また、治安についてですが、川崎市は、令和4年の「人口千人あたりの刑法（けいほう）犯認知件数(犯罪の発生が確認された件数)」は、21大都市（政令指定都市と東京都区部）の中で2番目の少なさです。 しかし、市民のみなさんの中には、川崎市は治安が悪いというイメージを持つ人がいます。 そこで、川崎市役所では、川崎市は治安が良いという治安に関する正しい情報の発信することで、多くの人に川崎市が「安全・安心なまち」であること知ってもらえるように引き続き広めていきます。	令和6年10月
	川崎市では、みなさんが安全に暮らせるように、市民や市役所の人たちが協力して、「川崎市安全・安心まちづくり推進協議会」という組織をつくっています。 「川崎市安全・安心まちづくり推進協議会」では、まちのパトロールや見守りをしたり、地域の人たちが顔見知りになって助け合えるように話し合う機会を作ったり、犯罪が起こらないように地域の人たちに呼びかけたり、気をつけてもらいたいことなどをお知らせするなどの活動しています。 また、犯罪が起こらないようにするために、令和5年3月に川崎駅の周りに防犯カメラを100台取り付けています。これで何かあったときにすぐ分かるようにしています。	令和6年10月
	川崎区の海側には、石油や化学製品、鉄などの大きな工場がたくさんあります。もともと海だったところをうめ立てて作った工業地帯で、船で原料や製品を運ぶのに便利なので、海側から移設するのは難しいのです。 また、工場の周りに住む人たちが工場の近くで一緒に暮らしていけるように、ものづくりの魅力を発信するイベントを開催したり、防音など工場の環境を改善する取組をお手伝いしています。	令和6年10月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
小学生、中学生のときに多摩区の子ども会議に参加していました。参加することで、大人の人と話せる機会が増えて休憩時間に相談をしたり自分たちの意見や考えに新しい角度の意見を教えてくれたりと私にとってはすごく良い経験になりました。 また、自分たちの意見を簡単に大人に伝えられるいい環境だったなと思いました。 高校生になると部活等でやれる人も少なくなるし、そもそも興味がある人も少ないのかもしれませんが高校生も地域と関われる環境が欲しいなと思います。	川崎市では、地域の方々が主体となって運営する各区単位や中学校区単位の子ども会議がありますが、ほかにも川崎市在住もしくは在学の小学校4年生から18歳までの方が参加できる川崎市子ども会議を開催しています。川崎市子ども会議では、1年間の話し合うテーマを決めて、3月に市長に子どもの意見を提案する活動を行っています。話し合いは、月2回の定例会議とともに、川崎市子ども会議のメンバー以外も参加できる「カワサキ☆U18」という企画で行っています。ぜひ参加してみてください。	令和6年10月
	子ども・若者の”声”募集箱を使ってくれてありがとうございます。これからも子ども・若者の声を発信する場として、事業を進めていきます。	令和6年10月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
小学生、中学生のときに多摩区の子ども会議に参加していました。 参加することで、大人の人と話せる機会が増えて休憩時間に相談をしたり自分たちの意見や考えに新しい角度の意見を教えてくれたりと私にとってはすごく良い経験になりました。 また、自分たちの意見を簡単に大人に伝えられるいい環境だったなと思いました。 高校生になると部活等でやれる人も少なくなるし、そもそも興味がある人も少ないのかもしれませんが高校生も地域と関われる環境が欲しいなと思います。	ご意見ありがとうございます。 多摩区役所では、たま音楽祭をはじめとするさまざまなイベントの企画・運営ボランティアなどの募集を行っており、高校生の方も参加できるものがあります。市政だより多摩区版や区HPなどで募集を行っていますので、募集記事を見つけたら、ぜひ応募を考えてみてください。 また、川崎市では、地域の色々な人や団体同士が出会い、つながることで、これまでにない活動や考え方などが生まれ、地域がより暮らしやすくなっていくことを目指し、人や団体、企業などをつないだり、活動を支援したりする機能を持つソーシャルデザインセンターを各区に設置しています。 多摩区ソーシャルデザインセンターは、大学生や高校生が多く集まり、地域と関わりながら、地域を盛り上げる取組を自分たちで実施したり、地域で活動する人や団体を支援したりしています。 高校生になっても地域に関わってみたい、と思う人は、ぜひ一度連絡してみてください。 【多摩区ソーシャルデザインセンターHP】 https://tama-sdc.com/ 【問合せ先】 メールアドレス：toiawase@tama-sdc.com 電話番号：044-281-4422（平日10時～16時）	令和6年10月
	川崎市では、高校生を対象とした「川崎ワカモノ未来PROJECT（略称カワプロ）」を行っています。 カワプロでは、自分の身の回りのことから、どんなまちにしたいかを考え、やりたいことを地域の大人たちや大学生と一緒に話し合いながら深め、実践していきます。 また、各区に一つずつ「ソーシャルデザインセンター（SDC）」があります。SDCでは、様々な地域の困りごとなどを集まった人たちで考えて、みなさんが住むまちをもっと良くしたり、いろいろな人と仲良くなるためのイベントなども行っています。SDCはどなたでも参加できます。詳しくは検索してみてください。	令和6年10月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
	駐車場を作る場所は、できるだけ緑地を減らさないように、木をあまり切らなくていい場所を選んでいきます。もともと、催し物広場とテニスコートがあった場所です。 また、再編整備計画では、ふるさとの森や21世紀の森などの現在もあるまとまった緑地は、できるだけ今と同じ場所で保全することとしています。 さらに、等々力緑地でもっと自然を感じられるように、芝生広場や水と親しめる場（水景施設）などの市民のいこいの場を新たに整備する予定です。	令和6年10月
自然を感じられる場所を増やしてほしいです。 理由) 催し物広場が駐車場になると聞いて自然が少なくなってしまうのではないかと思います。また受験生で教科書とにらめっこをしているので、きれいな自然があるところでくつろげるようにしたいです。 地球温暖化のことも考えて自然を増やしたほうがいいと思います。	川崎市には、人が手入れをしてつくりあげてきた自然があります。たとえば川崎区では塩田や畑が古くから人によってつくられてきたほか、中原区の等々力緑地周辺では砂利採取によってできた穴に雨水などが溜まって池となり、そのうちの一部は今でも釣池としてなじみ深い景色となっています。 また、市の西側には山林が広がっていて、人が木材を利用することによって里山の環境がつくられ、この風景が生活の一部となっていました。 このように、同じ川崎市の中でも、まちの成り立ちや自然環境は大きく違いますが、ご意見のとおり、自然を感じられるまちにしていけることはとても大切です。 令和6年と7年に開催する都市緑化かわさきフェアでは、「みどりで、つなげる。みんなが、つながる。」をテーマに、市民一人ひとりがみどりの大切さを知るとともに、誰もが暮らしやすく住み続けたいまちへとつなげていくため、あなたを含めた多くの方々と協力しながらみどりあるまちづくりを進めます。	令和6年10月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
多摩川の環境について、ぼくは、多摩川を見るたび思います。多摩川はとても汚く匂いを嗅ぐと、ものすごく臭いので多摩川をキレイにしてほしいと思います。	川崎市では、「多摩川美化活動」といって、毎年6月の第一日曜日に、多摩川の河川敷を掃除しています。掃除をしているのは、川崎市の町内会や子ども会、会社の人など、川崎市に住んでいる人や働いている人たちです。たくさんの人が参加しています。一人でも参加できるので、気になったら一緒に多摩川を掃除してほしいです。みんなの多摩川をみんなできれいにしていけたらと考えています。	令和6年10月
	多摩川は、以前は洗剤の泡やごみが流れているような非常に汚い川でした。川崎市では、これまで川の水をきれいにするために、水質浄化対策や下水道の普及を進めてきました。それにより川の水は以前に比べてきれいになっており、多摩川ではアユが遡上するなど、生きものが見られるようになりました。多摩川がわたしたちにとって素敵な川であるよう、また、生きものにとっても住みやすい川になるよう、市民のみなさんひとりひとりが、川や道路側溝にごみや汚い水を流さないなど、できることから取り組むことが大切です。	令和6年10月
	市では、多摩川の水質を改善させるための施設整備（等々力水処理センター等）を進めています。また、多くの方にご協力いただきながら多摩川美化活動を実施しており、令和6年度は天候不良のため残念ながら中止となりましたが、令和5年度は10,192人・158団体の参加、4.46トンものごみが回収されました。これからも、多摩川の水環境を向上していくため、市で一丸となって取り組みを進めていきます。	令和6年10月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
小杉に映画館を作ってほしい。理由は、川崎駅に行くまで遠いからです。また、小杉駅周辺は人口が多く発展しているので映画館のような娯楽施設があるといいと思ったからです。	ご意見ありがとうございます。 武蔵小杉駅のまわりは、いろいろな交通手段が整っているので、東京都や横浜市と近くにあることを考えて、たくさんの人が集まる場所にしていこうと考えています。 そのために、お店や会社、住む場所を作ることなどを進めて、にぎわいのある「歩いて暮らせるコンパクトなまちづくり」を計画的に進めています。	令和6年10月
	ご意見をいただきありがとうございます。 ほとんどの映画館は、市ではなく企業が経営しています。あたらしく映画館をつくるにはたくさんのお金が必要なので、それぞれの企業が、「映画館をつくることでどれくらいお金をかせげるのか？」といったことを考えて、つくるかどうかを決めています。川崎市としても、企業のそれぞれの考えを大切にしていく必要があると思っています。 武蔵小杉のまわりにはたくさんのお店が集まって、サクラ並木や商店街もあります。映画館などの娯楽施設にかぎらず、まちにある色んな楽しい場所・お気に入りの場所をさがして楽しんでもらえるとうれしいです。	令和6年10月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
二ヶ領用水をきれいにしてほしいです。理由は、二ヶ領用水が川崎の一つの魅力だと僕は思うからです。最近の二ヶ領用水には元気がないような気がして、自分の気持ちも下がるような気がします。歩いている人たちも見とれてしまうような美しい二ヶ領用水を作って欲しいです。	川崎市では、これまで川の水をきれいにするために、水質浄化対策や下水道の普及を進めてきました。 それにより川の水は以前に比べてきれいになっており、二ヶ領用水ではドジョウやメダカなどの生きものがみられるようになりました。川崎市ではこのような水辺の生きものについてより多くの人に知ってもらうために、冊子や動画を作成して情報発信をしています。これからも二ヶ領用水をきれいにする取り組みを続けていきます。 二ヶ領用水がわたしたちにとって素敵な川であるよう、また、生きものにとっても住みやすい川になるよう、市民のみなさんひとりひとりが、川や道路側溝にごみや汚い水を流さないなど、できることから取り組むことが大切です。 冊子「かわさき水辺の生きもの一川と海に出かけてみようー」 https://www.city.kawasaki.jp/300/page/0000057257.html 動画「かわさき水辺の生きもの～川にすむ生きものについて調べてみた！～」 https://www.youtube.com/watch?v=WUEs2xVCz5w	令和6年10月
	二ヶ領用水をきれいに保つために、定期的に掃除をしたり、川沿いの樹木の枝葉の切り落としをおこなっています。 また、河川パトロールによる発見や住民からの連絡があった場合等に、現地を確認し対応しています。	令和6年10月
	二ヶ領用水については、河川愛護ボランティア団体や近隣の町内会などに定期的に清掃活動を実施していただいております。毎年6月には一般の方もご参加いただける「二ヶ領用水一斉清掃」も実施しています。ぜひ、ご参加いただけると嬉しいです。 また、各区の道路公園センターでは草刈りや樹木の剪定、不法投棄された大型ごみの撤去なども実施しており、今後も地域の皆様と共に川崎市の宝である二ヶ領用水の景観の向上に努めていきます。	令和6年10月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
川崎駅の周辺のように、子どもが多い学校の周りや駅の周りに歩行者専用道路と自転車専用道路を作って欲しいです。 自転車で道を通ると横に並んで歩いている人や列になっている人が多く、塾へ行くときや家に帰るときに危ないなと感じることが多いからです。 とくに、フロンターレの試合があると歩行者の人数が多く、通行の妨げになります。なので、自転車と歩行者別々の道を作ってくれれば通行がスムーズになり、危険が減ると思います。また、路上駐車取締もしてほしいです。塾からの帰り、自転車で道路を走っているとお店の前の道路に車が止まっていることがよくあります。後ろからも車が来て危ないなと感じることがあるので駐車場を作るか路上駐車取締をしてほしいです。	川崎市では、自転車を利用している人に対して注意が必要な場所には、注意マークなどを道路に設置しているほか、自転車の多い駅周りなどでは、車道に自転車を通る専用の場所（自転車専用通行帯）や、自転車の通る位置や方向を示す青い矢印（矢羽根）などの設置して、歩く人、自転車、自動車それぞれが安全に通れるように計画を進めています。 自動車が多く、車道の幅が広くて余裕のある道路では、警察と相談したうえで、自転車専用通行帯を設置し、車道の幅が狭い道路では、自転車は車道の左側を通ることが原則なので、車道の左側に矢羽根などを設置して、自転車がどこを通ればいいのか分かるようにしています。	令和6年10月
フロンターレやバスケの試合が等々力で行われたあとの、観客の誘導を強化してほしいです。理由は、毎回観客達が広がって歩いており、車や自転車、街に住んでいる人の移動がしにくくなっているからです。	路上駐車取り締まりは神奈川県警察が行っています。 取り締まりが必要と感じる場所を、その地域の警察署に相談してみてください。自転車を運転していて危険を感じる場合は、交通事故の被害にあわないためにも、周りの安全確認をよくしてから通行してくださいね。	令和6年10月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
私は、駅や公園などにある公衆トイレをきれいにしてほしいと思っています。 理由は、川崎には人が多いため、たくさんの公衆トイレがありますが、正直に言うときれいで使用しやすいとは言えません。 実際に私も、トイレがきれいではないと使いたくなかったり、使いにくく感じてしまいます。 アイデアとして、まずは外見だけでもきれいにすると良いと思いました。 人は外見がきれいではないと入るという気にならないし、外見がきれいだと安心できると思います。 そして、個室などにはトイレトペーパーのゴミや葉っぱなど、いろんな物が落ちているので不衛生です。きれいになると、安心して使用できると思います。そして、きれいになることで悪臭も消えると思いました。	公園のトイレについて回答します。 公園のトイレの中には、古いトイレや和式便器しかないトイレなど、利用しにくいところがあります。 現在、この古くなったトイレを順番に新しくする工事をおこなっています。 新しくするときは、トイレの外見を清潔感のあるデザインにするなど考えて工事を進めています。 また、トイレの個室の中も掃除はしていますが、もっときれいになるよう、取り組みをおこなっていきます。	令和6年10月
駅前などにある、仕切りだけの喫煙スペースを部屋の形にして、煙が漏れないようにしてほしいです。ただの仕切りでは、周りの人が煙を吸ってしまい、受動喫煙になってしまいます。点検は必要だけど、一度作ったらそうそう建て替えるものではないと思うので、お金をかけてもいいから住民の健康を守ってほしいです。	川崎市では、道路や駅前広場などでのたばこを吸うと、周りの人がやけどをしたり、服がこげてしまったりすることがあるので、みなさんの安全を守るために、平成18年4月から「川崎市路上喫煙の防止に関する条例」というルールを作りました。 また、たくさんの人が通る場所を「路上喫煙防止重点区域」として決めて、そこでは特別に作った喫煙場所以外でたばこを吸うことを禁止しています。 指定された喫煙場所は、タバコを吸う人と吸わない人が一緒に暮らせるように、歩行者がよく通るところから離れた安全な場所に少しだけ作っています。 これにより、路上でタバコを吸ったり、吸い殻を捨てたりするのを減らすことが目的です。駅から遠い場所に喫煙場所を作ると、たばこを吸う人が喫煙所まで行くことが面倒になり、喫煙場所へ行かなくなってしまうため、駅の近くに設置しています。 喫煙場所からけむりが広がらないようにするためには、広い場所が必要となるなどの課題もあることから、今後も喫煙場所の整備について考えていきます。	令和6年10月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
死角が多く、車や歩行者とぶつかりそうになる時がある。なので、ミラーなどを設置してほしい。	カーブミラーは、交通事故の防止を目的に見通しの悪い交差点やカーブ等に設置しています。みなさんからの連絡があった場合にも現地を確認し、設置ができるところに設置しています。いただいた意見から、場所は分かりませんでしたので、その場所を管理する道路公園センターへご相談ください。	令和6年10月
水族館を作ってほしいです。理由は数が少ないのと規模が小さいからです。	ご意見をいただきありがとうございます。 4年前、「川崎水族館 カワスイ」が川崎駅前に新しくできました。市ではなく、企業が運営する水族館です。「川崎水族館 カワスイ」は規模は小さいと思われるかもしれませんが、いろいろなイベントも行っていますし、AIをつかった魚の説明など見せ方も工夫がされていて楽しんでもいただける場所です。川崎市としては、企業の取組をおうえんしていくことが大切だと考えています。「川崎水族館 カワスイ」にたくさんの方が遊びにきてもらえるよう、川崎市のみりょくの1つとしてアピールしていきたいと思いますので、ぜひ楽しんでもらえるとうれしいです。	令和6年10月
	川崎市では、地域の特性を活かし、大きな駅のまわりをもっと便利で魅力的にしたり、みなさんの住んでいる地域の希望に応えたりして、すてきなまちになるように、都市計画をつくって、市全体で事業をすすめています。	令和6年10月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
川崎市に映画館を増やして欲しいです。理由は川崎の街は映画館が少ないと思ったからです。	ご意見をいただきありがとうございます。 ほとんどの映画館は、市ではなく企業が経営しています。あたらしく映画館をつくるにはたくさんのお金が必要なので、それぞれの企業が、「映画館をつくることでどれくらいお金をかせげるのか?」といったことを考えて、つくるかどうかを決めています。川崎市としても、企業のそれぞれの考えを大切にしていくな必要があると思っています。 映画館にかぎらず、まちにある色々な楽しい場所・お気に入りの場所をさがして楽しんでもらえるとうれしいです。	令和6年10月
	川崎市では、地域の特性を活かし、大きな駅のまわりをもっと便利で魅力的にしたり、みなさんの住んでいる地域の希望に応えたりして、すてきなまちになるように、都市計画をつくって、市全体で事業をすすめています。	令和6年10月
道の角などの死角をなくすために、ミラーなどを設置していただきたいです。理由は道から人や自転車、車などが来ても死角になっているため、わからないと言ったことがよくあるからです。今後事故などが発生する場合がありますのでぜひとも設置していただきたいです。	カーブミラーは、交通事故の防止を目的に見通しの悪い交差点やカーブ等に設置しています。みなさんからの連絡があった場合にも現地を確認し、設置ができるところに設置しています。いただいた意見から、場所は分かりませんでしたので、その場所を管理する道路公園センターへご相談ください。	令和6年10月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
道路を広くしたり、カーブミラーを追加したり、横断歩道を増やすというようなことをしてほしいです。 自転車で走っていると道路が狭いところを走ったり、曲がり角でぶつかりそうになったり、渡りたいところをわざわざ信号経由で遠回りしないといけないことがあったりするので不便だと感じています。	市内には様々な道路があり、道路を広くすることは難しい場所もあります。そのため、交通事故が起こらないように、見通しの悪い交差点やカーブ等にカーブミラー等を設置しています。 みなさんからのご連絡があった場合にも現地を確認し、設置ができる場所に設置しています。いただいた意見から、場所は分かりませんでしたので、その場所を管理する道路公園センターへご相談ください。 また、横断歩道の設置については、最寄りの警察署へご相談ください。	令和6年10月
	横断歩道の設置については、神奈川県警察が行っています。「どの場所に設置した方が良い」などの意見を、その地域の警察署に相談してみてください。 自転車は、手軽で便利な乗り物ですが、道路のルールでは車と同じように考えられています。自転車を運転することは、大きな責任があります。事故を起こした場合、加害者として約1億円を支払わなければならないになってしまうこともあるのです。 ルールやマナーを守らずに自転車に乗ると、交通事故につながります。曲がり角などの見通しの悪い場所では、すぐに止まることができるような速さで走ることが大切です。 もし不便と感じることがあっても、交通事故の加害者にも被害者にもならないために、交通ルールを守ってくださいね。	令和6年10月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
等々力緑地の再開発について、できるだけ自然や、市民の要望を活かしてほしいです。なぜなら、等々力は市民の憩いの場であり、自然の多いことも魅力としてあります。新しい設備や駐車場などを創ると、従来の良さが失われたり、サッカーのゲームなどのときにさらなる混雑が予想されるからです。	再編整備計画では、ふるさとの森や21世紀の森などの現在もあるまとまった緑地は、できるだけ今と同じ場所で保全することとしています。 さらに、等々力緑地でもっと自然を感じられるように、芝生広場や水と親しめる場（水景施設）などの市民のいこいの場を新たに整備する予定です。 また、新たに作る駐車場などは、できるだけ木を切らなくていい場所を選び、元気な木は場所を移したり、新しい木を植えるなど、自然の多い市民のいこいの場となるように整備する予定です。	令和6年10月
街のごみの多さについて、ゴミ箱を設置するべきだと思います。理由は、街なかにポイ捨てする人やゴミが落ちているのでゴミ箱を設置すればポイ捨てや落ちているゴミも少なくなると思ったからです。	ゴミ箱をおくためには、安全面やお金のこと、ごみがあふれることがないように工夫などが必要ですが、ポイ捨てのないまちに向けては、まずは市民のみなさんと「ごみを捨てない」「まちをきれいにしよう」という気持ちを作っていくことが大切です。 川崎市では、まちをきれいにするため、たくさんの人が通る大きな駅周辺（散乱防止重点区域）でポイ捨て禁止キャンペーン（ごみ拾いや声掛けなど）やパトロールを行って、ポイ捨てをしないように呼びかけています。 キャンペーンはだれでも参加できます。ぜひ一緒にきれいなまちをつくりましょう。日程や場所は市ホームページやX（旧ツイッター「川崎市ごみゼロ・環境情報」）でお知らせしています。 ☐市ホームページ https://www.city.kawasaki.jp/300/page/0000146897.html ☐X（旧ツイッター「川崎市ごみゼロ・環境情報」） https://x.com/kawasaki_bika	令和6年10月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
川崎フロンターレの試合の後武蔵中原駅や自宅に帰る人達で道路が混雑しまっているのを新たに道を作るか、スムーズに動けるような工夫をしてほしいです。	等々力緑地の正面広場の前を通る国道409号（等々力緑地入口～小杉十字路）は、人と車の事故が起きないように、歩道を広くしたり、ガードレールを設置したりして、安全に歩ける道路づくりに取り組んでいます。 ただし、サッカーの試合の時などは、どうしても歩行者が増えて混雑してしまうので、注意しながら歩いてください。	令和6年10月
	等々力緑地の再編整備では、他の新たな道を作る計画はありませんが、試合前後も過ごしたいと思えるような緑地にするなどの工夫をしていきたいと考えております。	令和6年10月
	試合を見に来る人たちに対して、近くに住んでいる人たちの立場になって行動をしてもらうように、引き続き、チームホームページでの説明や試合会場でマナー向上のアナウンスの強化を各チームにはお願いをしていきます。	令和6年10月
	国道409号から続く生活道路について、新たな道路を作ることは、すでに多くの住宅等が建ち並んでいるため難しい状況です。 等々力陸上競技場の最寄り駅は武蔵中原駅のほか、武蔵小杉駅、新丸子駅があります。それらの駅から等々力陸上競技場へ向かう道については、様々な方が道路を利用していることから、安全を最優先に必要な対策をしていきます。	令和6年10月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
川崎市に遊園地を作ってほしいです。理由は遊ぶ場所が少ないからです。	ご意見をいただきありがとうございます。 ほとんどの遊園地は、市ではなく企業が経営しています。あたらしく遊園地をつくるにはたくさんのお金が必要なので、それぞれの企業が、「遊園地をつくることでどれくらいお金をかせげるのか?」といったことを考えて、つくるかどうかを決めています。川崎市としても、企業のそれぞれの考えを大切にしていく必要があると思っています。 ちなみに、「よみうりランド」のほとんどは川崎市にあります。ぜひ遊びに行ってみてもうれしいです。	令和6年10月
	川崎市では、地域の特性を活かし、大きな駅のまわりをもっと便利で魅力的にしたり、みなさんの住んでいる地域の希望に応えたりして、すてきなまちになるように、都市計画をつくって、市全体で事業をすすめています。	令和6年10月
道路の側溝掃除をもっとしてほしいです。理由は通学中に道路から悪臭がすることがあったり、嘔吐物があったりするためです。	道路の側溝清掃は、パトロールによる発見のほか、みなさんから連絡があった場合に現地を確認して、清掃を行っています。 いただいた意見から、場所は分かりませんでしたので、その場所を管理する道路公園センターへお知らせください。	令和6年10月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
防災用の調整池を作ってほしいです。なぜなら、現在等々力水処理センターの近くに流量調整池が建設されていますが、下水の流入量を安定させるためであり防災のためではないからです。また、自分の家は過去に浸水しており、川崎市は多摩川に堤防を作ったり、ゲートの遠隔操作ができるなどの対策をしていますが、シュミレーションだと自分の家の浸水被害はほとんど変わらなかったからです。そのため、根本的な対策として調整池を作って欲しいです。また、場所については等々力緑地の再編成でできる予定の第一、第二サッカー場や(新)等々力陸上競技場のなど下に作れませんか。検討よろしくおねがいします。	等々力緑地の再編整備では、釣池にたくさんの雨水をためられるような対策を予定しています。 釣池の水位を調整できる堰（せき）を新しく作って、大雨が降るときは、釣池に約20,000立方メートルの雨水をためることができるようになります。また、緑地の雨水が釣池に流れやすくするような緑地の整備も計画しています。 なお、第一、第二サッカー場はすでにある下水処理施設の上部を活用した施設のため、サッカー場の下に新たに施設を作ることはできません。	令和6年10月
多摩川の河川敷の道や河川敷沿いの街灯をもっと増やしてほしいです。夕方や夜に習い事から帰るときなどで通るときにあまり街灯がなく暗いため、危なかったり、歩行者の人に気づきにくかったりしてしまうからです。	防犯灯の取り付けについては、近くに住んでいる人の生活に影響があることから、近くを通る人だけではなく、住んでいる人の意見も聞いて、取り付けを行う必要があります。そのため、地域のことを分かっている町内会・自治会などが、近くに住んでいる人たちと話し合って、毎年7月頃に市へ取り付けの要望をしてもらっています。 防犯灯の取り付けを希望する場合は、区域の各町内会・自治会などへ相談してみてください。 防犯灯の取り付けの流れについては、次のホームページで見ることができます。 【市の防犯灯を新設したいとき】 http://www.city.kawasaki.jp/250/page/0000105511.html	令和6年10月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
曲がり角のカーブミラーをもっと増やしてほしいです。理由は、自転車に乗っているときに、家などが邪魔になってしまい、曲がり角から、自転車や歩行者が来ているのか、といったことがわからず、自転車同士の衝突などの交通事故につながってしまう可能性があるからです。カーブミラーが難しいのであれば、家やマンションの塀の高さなどに制限をかけてほしいです。曲がり角に何がいるのかわからないのが問題なので、全年齢の自転車に乗る人にとって安全に運転できるような環境を作って欲しいです。	自転車は、手軽で便利な乗り物ですが、道路のルールでは車と同じように考えられています。自転車を運転することは、大きな責任があります。事故を起こした場合、加害者として約1億円を支払わなければならないになってしまうこともあるのです。 ルールやマナーを守らずに自転車に乗ると、交通事故につながります。曲がり角などの見通しの悪い場所では、すぐに止まることができるような速さで走ることが大切です。 川崎市では、交通安全運動での啓発活動や、各年代に向けた交通安全教室を行っています。また、市ホームページやSNS等を活用して自転車の安全利用に関する情報を発信しています。さらに、「自転車マナーアップ指導員」がルール・マナー違反の自転車利用者に直接声かけを行い、改善してもらう取組も行っています。 今後も、警察署などといっしょに、交通安全教室や啓発活動等を通じて、自転車利用者のマナー向上をしていきます。	令和6年10月
	カーブミラーは、交通事故の防止を目的に見通しの悪い交差点やカーブ等に設置しています。住民からの連絡があった場合にも現地を確認し、設置ができる場所に設置しています。いただいた意見から、場所は分かりませんでしたので、その場所を管理する道路公園センターへご相談ください。	令和6年10月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
市内の行事について、子どもも参加でき楽しめるような行事を行うことを希望します。そもそも行事が少なく、その行事も高齢者などの大人対象のものばかりで参加しにくいからです。	原区では、子どもを含め全年齢を対象に行事をしています。例えば、令和6年度では、8月にアニメソングのコンサートを開いたり、11月にはキッズ向けの花植え体験、12月にはファミリー向けのキッズコンサートを行う予定となっています。その他にも、毎年、中原区で誕生した音楽とダンスのお祭り「In Unity」、なかはらっば祭り（中原市民活動の集い）、小さな子どもから楽しめるスポーツイベント「コスギスポーツフェス」「中原スポーツまつり」「なかはらランニングフェスタ」を行っています。 また商店街と協力してプロの技を教えてもらったり、モノづくりができる教室なども行っています。 区内のイベントは、市政日より中原区版にもものっています。ぜひ読んでみて、気になるイベントなどがあれば参加してみてください。 今後、さらにみなさんが気軽に参加しやすくなるような工夫を考えていきます。	令和6年10月
	川崎市では子どもや若者のみなさんが見やすいように、「かわさきしこどもページ」というウェブサイトを作っています。 このページでは、川崎市についての情報を発信しています。 トップページの「イベント」というところをクリックすると、川崎市内でどんなイベントがあるか調べることができます。ぜひ、見てみてください。 ☐かわさきこどもページ https://www.city.kawasaki.jp/kawasaku18/	令和6年10月
府中街道の小杉十字路からセブンイレブンまでの道を一方通行か歩道を作ってください。理由は歩道がないに等しいからです。	小杉十字路交差点からセブンイレブンまでの道路は、歩道がせまいため、広い道路を作る計画を進めていますが、周りに住んでいる人達へ説明を行ったり、工事の方法を考えていますので、完成にはもうしばらく時間がかかりそうです。	令和6年10月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
川崎の公衆トイレが汚いし、匂いがきついのできちんと掃除してほしい。（特に多摩川や二ヶ領用水のもの）	中原区内の公園や二ヶ領用水沿いの緑道内のトイレは、一日一回清掃を行っています。公園や緑道内のトイレで汚れ等が目立つ場合は道路公園センターまでご連絡ください。 中原区役所道路公園センター：044-788-2311	令和6年10月
	公園のトイレについて回答します。 公園のトイレの中には、古いトイレもあり、汚いと感じたり、臭いがきついつと感じることがあるかもしれません。 もっときれいになるように、また臭わないように、掃除をするときに気を付けます。	令和6年10月
中原駅近辺に喫煙所を設置してほしいです。理由は路上喫煙や歩きタバコをしている人がいて、周りの人に迷惑になっていると思うからです。	川崎市では、道路や駅前広場などでのたばこを吸うと、周りの人がやけどをしたり、服がこげてしまったりすることがあるので、みなさんの安全を守るために、平成18年4月から「川崎市路上喫煙の防止に関する条例」というルールを作りました。 また、たくさんの人が通る場所を「路上喫煙防止重点区域」として決めて、そこでは特別に作った喫煙場所以外でたばこを吸うことを禁止しています。 今回意見をいただいた武蔵中原駅周辺は「路上喫煙防止重点区域」ではなく、指定喫煙場所を設置する計画はありませんが、路上喫煙防止対策指導員が見回りをしてたばこを吸っている人に注意したり、「啓発キャンペーン」でルールを守ってもらえるように呼びかけをおこなっています。 これからも路上喫煙防止に向けた活動を行っていきます。	令和6年10月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
学校の東門の付近のごみ置き場のゴミがカラスに荒らされて困っています。学校の一部を削って強固かつカラスが開けられないようなゴミ箱の設置をしてもらいたいです。	カラスは頭がよく食べ物を見つけるとすぐに集まってきてしまうため、カラスがごみを見つけられないようにする工夫が大切です。 食べ物のごみが見つからないように捨て方に気をつけたり、ごみ集積所の周りをきれいにするなどの工夫をすることで、カラスがゴミを見つけづらくなります。 川崎市では、学校周りの集積所におけるごみの捨て方を注意するポスターの掲示やごみ集積所のパトロール強化を行っています。お困りの場合は、生活環境事業所に相談してみてください。 ※川崎生活環境事業所（川崎区） ・電話番号：044-266-5747 ・メールアドレス：30kawase@city.kawasaki.jp 中原生活環境事業所（幸区・中原区） ・電話：044-411-9220 ・メールアドレス：30nakase@city.kawasaki.jp 宮前生活環境事業所（高津区・宮前区） ・電話：044-866-9131 ・メールアドレス：30miyase@city.kawasaki.jp 多摩生活環境事業所（多摩区・麻生区） ・電話：044-933-4111 ・メールアドレス：30tamase@city.kawasaki.jp	令和6年9月
等々力緑地で予定されている3階建て立体駐車場の建設を中止して下さい。予定地は中学校や住宅地の正面で私達の環境が変わってしまいます。又、日常的に等々力緑地を利用するのは近隣住民で新たな駐車場を必要としていません。駐車場が不足するイベントは年間何日あるのでしょうか。地球環境を考えても車ではなく、自転車やバスなど公共機関の利用を推奨すべきだと思います。どうしても作るのであれば場所を変えて、平面駐車場にして下さい。	等々力緑地をもっと使いやすく、もっと楽しくてワクワクするような場所にしたいと考えています。そうすることで、新しい利用が増えるため、必要な駐車場の数を考えて計画しています。 平面の駐車場では、より大きい面積が必要になり、緑地や広場をせまくしないといけなくなってしまいます。そのため、面積がより小さい立体駐車場を整備する計画にしています。 駐車場を作る場所は、できるだけ緑地を減らさないように、木をあまり切らなくていい場所を選んでいきます。もともと、催し物広場とテニスコートがあった場所です。	令和6年9月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
多摩川の丸子橋に近いテニスコートを、直してほしいです。 具体的には、ネットとコートの地面とコート周りの地面の水はけを直してほしいです。また、できれば合計で二面はほしいです。現在、ネットが壊れていて真ん中を木の棒で支えていて、コートの地面がえぐれていたり、ひび割れていたりして正確なプレーをできません。コート周りの水はけが悪く、雨の上がった次の日などは地面が沈没していて遊べません。そして、コートが一面のしかないのに、人が結構くるので待ち時間が長く遊べないときもあります。考えてくださると嬉しいです。	丸子橋近くのテニスコートは無料で使えて、行きやすい場所にあるので、多くの方が利用しています。 そのテニスコートはコンクリートで作られていて、水がしみこまないのに、雨が降ると水がたまりやすいです。さらに、コートのまわりに土がたまって高くなっているため、コートに水が流れ込んでいるようです。 コートを直すためには、コート全体の作業が必要になり、多くの時間とお金がかかります。すぐに直すことはむずかしいですが、ネットを新しくしたり、少しずつ修理していきます。 これからの季節は、暗くなるのも早くなって、使える時間は短くなってしまいます。プレイ時間を短くするなど、ゆずり合って使ってください。	令和6年9月
喫煙所を完全密室にしたいです。 理由は、今のついたてがある状態だとたばこのニオイや有害物質が垂れ流しで受動喫煙が増えているからです。	喫煙所を完全密室にするためには、今以上に広い場所と設備を管理するお金がたくさんかかることから、川崎市ではパーティション型の指定喫煙場所を設置しています。	令和6年8月
くまをふやしてほしい りゆうは四国には十頭ほどしかなくて 川崎もそうになってほしくないから	沢山の生き物たちが元気に暮らすためには、生き物たちが住む森や川、海などの自然環境を守ることが大切です。 これらの場所が汚れたり、こわれたりすると、生き物たちが住む場所がなくなって、数が減ってしまいます。 みんなで協力して自然環境とそこに住む生き物たちを守っていけるよう、森や川、海などにごみを捨てない、自然の中で見つけた動物や植物をむやみに触って傷つけたりせず大切にするなど、一緒に自然を守る行動をしていきましょう。 また、環境局企画課では生き物について興味をもってもらえるようなイベントを企画したり、色んな種類の生き物が一緒に暮らしていることで環境が豊かになることを伝えたりしています。 今後も様々な取組を行いますので、ぜひ参加してみてください。 ■市ホームページ アプリで生き物探し！特別クエストinかわさき https://www.city.kawasaki.jp/300/page/0000168977.html	令和6年8月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
工業がさかんになってほしい	川崎市には、工業の会社がたくさんあります。川崎市では工業がさかんになるよう、新しい商品やものをつくる技術を高めたり、できた商品をたくさん売ってもらうためのお手伝いをしています。 また、会社がお仕事をしやすいよう、環境づくりに取り組んだり、新しい工場などを建てる場所として、川崎市を選んでもらえるようにもがんばっています。 会社を経営する中での困りごとの解決策と一緒に考えるといったお手伝いもしています。	令和6年8月
	川崎市の海側で、たくさんの工場や発電所が立地しているエリアを「川崎臨海部」と呼んでいます。このエリアは「京浜工業地帯の生みの親」と言われる浅野総一郎が1913年からうめ立て工事を始め、多くの企業が進出しました。戦後、製鉄所や発電所、石油化学工業などの重工業が盛んとなり、川崎臨海部は京浜工業地帯の中心として私たち川崎市民の生活を支え、川崎市の発展、さらには日本の成長をけん引する重要な役割を果たしてきました。 川崎臨海部は、世界の重要な課題である地球温暖化への対策として、二酸化炭素などの温室効果ガスを増やさない「カーボンニュートラルコンビナート」を目指した取組を進めています。その他にも、約400ヘクタール（東京ディズニーランドと東京ディズニーシーを合わせた面積の約4倍です。）の土地を使って、世界に先がけた革新的な技術を次々と生み出し、世界をリードするエリアを目指すなど、多くの取組を進めています。 くわしい内容を知りたい場合は、次のURLから川崎臨海部副読本を見てみてくださいね。 https://kawasaki-rinkaibu.jp/fukudokuhon_elementary/index.html	令和6年8月
満足しています	満足とのこと、うれしく思います。 これからも、みなさんが暮らしやすい川崎市となるように様々な事業をおこなっていきます。 また、意見や気づいたことがあったら、「子ども・若者の”声”募集箱」へ書いてくださいね。	令和6年8月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
新川崎駅の路線を三路線くらいほしい。理由は一路線が止まった時、他の路線でいけるから。	新川崎駅についてご意見いただき、ありがとうございます。 現在、新川崎駅には横須賀線と湘南新宿ラインが通っています。この2つの電車はどちらも同じ線路を使用しているので、何か問題があると両方の電車が止まってしまう可能性はあります。 しかし、新川崎駅の近くには鹿島田駅があって、そこからJR南武線に乗ることができます。この電車を使えば、川崎駅や武蔵小杉駅などを通して、東京や横浜方面へ行くことができます。 もし新川崎駅で電車が止まってしまっても、鹿島田駅を使って目的地に行くことができると考えています。	令和6年8月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
多摩川に住んでいる生き物館があったらいいです。 理由は、あまり魚などにきょうみがない人でも興味をもってもらえるからです。	市のしせつではありませんが、川崎駅のすぐそばにある「カワスイ 川崎水族館」では「多摩川ゾーン」が設置されており、多摩川に住んでいる生き物たちを見ることができます。 デジタルサイネージを使った新しい展示で、楽しく多摩川の生き物について知ることができるため、多くの人に興味を持ってもらえるのではないかと思います。	令和6年8月
	川崎市では、緑と水が豊かで人と自然と一緒に生活するまちづくりをめざして都市計画をつくって、市全体で事業をすすめています。	令和6年8月
	大師河原水防センター（川崎区）では、多摩川河口部周辺での環境学習などを行っており、多摩川のカニ・魚などの水そう展示をしています。 また、二ヶ領せせらぎ館（多摩区）においても、多摩川の魚などが水そうで見られます。開館日などについては、下の各施設ホームページでご確認ください。 ■大師河原水防センター https://www.tamagawahigata.net ■二ヶ領せせらぎ館 https://www.seseragikan.com	令和6年8月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
学校にベンチャーをやりたいです。	ベンチャー企業にきょうみを持っていただき、ありがとうございます。 ベンチャー企業を始めるためには、身のまわりにある課題を見つけ、それを解決するためのアイデアを考え、自ら行動する力が必要です。 川崎市では、みなさんにそのような力を身につけてもらえるよう、「かわさきジュニアベンチャースクール」を毎年開いていますので、ぜひ参加してみてくださいとうれしいです。 また、みんなが社会の問題を解決するための新しい科学技術や起業家のお話を気軽に聞けるように、「Kawasaki Deep Tech World」という本を作りました。この本は、GIGAスクール端末や川崎市のホームページで見られるので、ぜひ見てみてくださいね。 https://deep-tech.city.kawasaki.jp/	令和6年8月
図書館を増やしてほしいです。理由は家から遠いので気軽に行ける図書館を作って欲しいです。 図書館が近くにあったら気軽に本を借りたり、読んだり、勉強出来るからです。 また、家の中が騒がしいときや、外の話し声や車の音がうるさい時に、図書館に行って落ち着いて勉強したり、本を読みたいからです。	いつも川崎市立図書館をご利用いただきありがとうございます。 川崎市では現在図書館を増やす計画はありませんが、インターネットで電子書籍を借りられる「かわさき電子図書館」があります。また、高津区では自動車文庫が3か所のポイントを回っているなど、図書館に行かなくても本を読むことができるサービスをおこなっています。 自習スペースについては、図書館とは別になりますが、こども文化センター等にもありますので、ぜひ活用してください。	令和6年8月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
図書館についてです。この間、宮前図書館に行って、自由研究の資料を探しに行きました。2階で百科事典を探して、弟と一緒に知りたい項を探していました。ヒソヒソ声で「ここだ」とか「ちがう」とか話していたら、隣で勉強してた男の人に思いっきり睨まれて怖かったです。2階は、勉強スペースみたいになってて、でも調べたいものがありますが入りづらくて困っています。お母さんも、図書館の人と百科事典探して会話してたら勉強してる人に睨まれたと言っていました。図書館は本を探したり読んだりするところで、勉強もしていいと思いますが、本を探すために会話してたら睨まれるのはちがうと思うし、怖いです。	いつも宮前図書館をご利用いただきありがとうございます。宮前図書館の閲覧室は図書館の本を読んだり調べものをする場所のため、お話をするときは、小さい声で、また、短い時間でお話をさせていただくようお願いをしています。閲覧席で資料を探すときに、小さい声でお話をすることで図書館の願いを守ってくれて、ありがとうございます。図書館を利用する人の中には、声が小さくても、どうしても気になってしまう人もいることから、今回、あなたを睨んでしまった人がいたのかもしれませんが、声の感じ方は人それぞれなので、難しい面もありますが、お互いが気持ちよく図書館を利用できるように、図書館からのお願いを掲示し、図書館利用者のみなさんにお知らせしていきます。また、閲覧室で調べ物をするために本を探すときに困ったことがあったり、本がうまく見つけられないときは、カウンターの職員に気軽に声をかけてください。百科事典など閲覧室にある本は下の階で読んでも大丈夫ですので、児童コーナーの席もぜひ使ってみてください。	令和6年8月
家の近くでアリーノや学校いがいの公園などで夏まつりや秋まつりをやってほしい。	アリーノや学校を会場にした夏祭りや盆踊りは、地域の大人たちが遊びに来た子どもたちに楽しんでほしいという思いをこめて開催しています。いただいた意見を地域の方たちにお伝えして、公園など色々な場所で開くことができるように相談します。また、地域ではお祭りだけではなく、たくさんの楽しいイベントが行われています。ぜひこちらにも参加してみてくださいね。	令和6年8月
町をもっとすみやすくガードレールやカーブミラーをもっとつけてほしいです。 安心安全にすごしたいしみんながすみやすくできたらいいからです。	川崎市の管理している道路で、交差点を曲がった先が、見えづらい場所については、カーブミラーやガードレールを取り付けています。もし、危険な場所があったら、設置できるか確認しますので、道路公園センターに連絡してください。 川崎区道路公園センター：044-244-3206	令和6年8月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
	川崎市内の公園においては、4つのプールがあります。 幸区内では、小倉西児童プールを夏に利用できます。 是非、来てみてください。 プールがやっている日などのくわしい情報は、下のホームページから確認してください。 ■川崎市のプールがある公園 https://www.city.kawasaki.jp/shisei/category/288-6-14-0-0-0-0-0-0-0.html	令和6年8月
家の近くに市民プールを建ててほしい	幸区の近くのプールとしては、川崎区の入江崎余熱利用プールや高津区の川崎市民プラザ温水プールがあります。また、夏限定にはなりますが、川崎区の大師プールや幸区の小倉西児童プール、中原区の平間児童プールもご利用いただけます。 なお、令和10年に完成予定である等々力緑地のスポーツセンター内にプールの設置を予定していますので、完成しましたらぜひご利用ください。 【川崎市内のプールについて】 https://www.city.kawasaki.jp/shisei/category/288-6-14-0-0-0-0-0-0-0.html 【等々力緑地の工事について】 https://www.city.kawasaki.jp/530/cmsfiles/contents/0000166/166010/1-11iinnkaisetumeisiryou.pdf	令和6年8月
子供の権利をもっと強くさだめてほしい。 理由は、大人などに意見をするとき、いつも権力でまけるので、もっと大人に子供の意見を聞き入れる運動をしてほしい。	川崎市子どもの権利に関する条例では、「自分で決める権利」や「参加する権利」など、人間として大切な子どもの権利が守られています。 今後も、子どものみでなく、子どもの話や意見を受け止める大人が「子どもの権利」について理解を深められるよう、広報・啓発のほか、研修の機会を用意するなど努めていきます。	令和6年8月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
通学路などに落ちてるゴミをみんなで拾う行事を作ったらいと思います。理由はそうしたら街が綺麗になってみんなが過ごしやすからです。	ポイ捨てのないまちに向けて、市民のみなさんと「ごみを捨てない」「まちをきれいにしよう」という気持ちを作っていくことが大切です。 川崎市では、まちをきれいにするため、たくさんの人が通る大きな駅周辺（散乱防止重点区域）でポイすて禁止キャンペーン（ごみ拾いや声かけなど）やパトロールを行って、ポイすてをしないように呼びかけています。 キャンペーンはだれでも参加できます。日程や場所は市ホームページやX（旧ツイッター）でお知らせしています。 また、学校や友達といっしょに通学路をきれいにする行事を計画するのはよいことだと思います。ぜひみんなできれいなまちをつくりましょう。 ■市ホームページ https://www.city.kawasaki.jp/300/page/0000146897.html ■X（旧ツイッター）「川崎市ごみゼロ・環境情報」 kawasaki_bika	令和6年8月
	学校では、特別活動の時間において「クラスや学校での生活をよりよくするために、みんなで話し合って問題を見つけ、解決する方法を考え、役割を分担してみんなで協力して実行する」ことを通じて、いろいろな人と協力して一緒に活動することの大切さや、活動する上で必要になることを理解し、どうやって行動すればよいかを学びます。 このことについて、各学校では、当番を決めて校内の清掃活動に取り組んでいます。しかし、行事や総合的な学習の時間に通学路やその他の地域の清掃活動に取り組んでいる学校もあります。 まちがきれいになってみんなが過ごしやすくなるために、みなさんや学校の先生方で話し合い、検討してみてください。	令和6年8月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
市民プラザのプールは窓が多く開放的で大好きです。ただプールと更衣室の間は階段も床もビショビショしていてちょっと不潔です。臭い時もあります。キレイにリフォームして欲しいです。 それから、私は小学生の頃はスイミングを習っていました。コロナ後はコーチが減ってしまい、レッスンを縮小していて、キッズクラスはキャンセル待ちになっていると聞きました。コーチの給与をアップさせればコーチも増えるかもしれないので、またたくさんの子がスイミングに通えるように給与を上げて欲しいです。	市民プラザのプールをご利用いただきありがとうございます。 プールと更衣室との間の階段や床については、毎日、スタッフがそうじをしています。いただいた意見について、市民プラザにも伝え、今後の参考にします。 また、スイミングスクールについては、新型コロナウイルス感染症や設備の故障によってプールが使えなかったこともあり、コーチが不足してしまい、キャンセル待ちとなっています。 しかし、現在、コーチの増やすために、コーチのぼしゅうをするなどしているところです。 これからも多くのみなさんに市民プラザを利用してもらえるように、しっかりと管理運営に取り組んでいきます。	令和6年8月
小児の医療費を軽減して欲しい。物価高に加えて医療費もかかり家計が苦しい。	「小児医療費助成制度」では、小学校4年生以上のこどもが通院したとき、1回につき500円までの費用を払ってもらっています。 この500円の費用は、「小児医療費助成制度」を続けていくために必要なものです。そのため、今のところ、この費用を減らすことはむずかしいと考えてます。	令和6年8月
今度区役所、市民館、図書館を鷺沼駅付近に移動すると聞きました。宮前平で楽しめたり象徴になるものがなくなってしまうので、宮前平にも象徴になるものを作って欲しいです。	川崎市では、宮前区に暮らすみなさんが今よりももっと便利に生活できるように、宮前区役所・市民館・図書館、商業施設などを鷺沼駅の近くに集める計画を立てています。 また、宮前区役所などが移転した後の今の場所については、区民のみなさんと一緒に宮前区の将来を想像しながら、どのように使っていくのかを考えています。 こうした取組のほかにも、商業施設などの土地の使い方、道路・公園の整備など、まちづくりの考え方を示した計画（「都市計画マスタープラン」）に基づいて、宮前平駅周辺の地域の良いところを生かして、宮前区全体がもっと良くなっていくようなまちづくりを目指していきます。	令和6年8月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
この間、友達にゲーセン行かないかって言ったら、学区外は子供だけでいっちゃだめだよ、って言われた。先生に聞いたら、明確なルールが決まってないと言われました。そこんところはっきりしてほしいです。私は、学区外でもいいとおもいます。例えば、学区の端に住んでいる人は大変です。それに、友達とたまプラーザやセンター北に行くと楽しかったので、いい思い出になりました。	各学校で状況にあわせて児童生徒のみなさんが安全に過ごせるようにと考えて話をしているものと思います。 また、放課後や夏休み中などの過ごし方については、おうちの人ともよく話し合ってみてください。安全に気を付けて楽しい思い出を作ってください。	令和6年7月
二ヶ領用水の歴史や、清掃のことをもっとたくさんの人に知ってもらいたいです！理由は、二ヶ領用水のことを、「ただの川、用水」などと思っている人が、まだたくさんいるからです！	川崎市では、二ヶ領用水のれきしや文化を多くの人たちに知ってもらうため、川崎市のホームページで二ヶ領用水のことをしょうかいしています。7月には二ヶ領用水のれきしを知ってもらうためのかんばんも取り付けたりしています。 また、二ヶ領用水には定期的にそうじしていただいている市民の活動グループがいくつもあり、そういった活動グループを広く集めたり、おうえんしたりしています。 これからも二ヶ領用水を大切にしてもらえそうな取組を考えていきます。	令和6年7月
	中原区では、二ヶ領用水の歴史や生き物などを調べている区内の小学校での活動を、地域の大人の方々に知ってもらい、地域の方々と意見交換してもらう機会を準備しています。その時には、今まで勉強してきた歴史や清掃のこと、また、地域の皆さんが知らない二ヶ領用水の魅力を教えてください。	

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
イベントについて、私は、いろいろな人が相談できる場所がほしいです。理由は、私はスマホなど電話をかける機器がなく、相談の電話をかけたくてもかけられないことで困っているからです。	「困った時は相談する」ということはとても良いことだと思います。まずは、家族や学校の先生など、身近にいる相談しやすい大人に相談してみてください。学校には担任の先生だけでなく、コーディネーターや保健室の先生、カウンセラーなどさまざまな相談にのってくれる人がいます。また、GIGA端末にあるブックマークを開くと「そうだししたいとき」という項目があり、先に進んでいくと、「メールで相談できる場所」というものがあり、GIGA端末を使ってフォーム形式で相談できるページがあります。GIGA端末のメールアプリに返信してもらえるので、使ってみてください。 川崎市では、相談したい時の相談先を川崎市ホームページにのせています。その中で、24時間365日年齢や性別に関係なく、無料・とく名で相談ができる「あなたのいばしょチャット相談」を案内しています。このチャットは、固定電話やスマートフォン、携帯電話を持っていない人でも利用することができます。 「あなたのいばしょチャット相談」を案内している市のホームページ https://www.city.kawasaki.jp/kawasaku18/page/0000079678.html	令和6年7月
ゴミについてです。川崎市に住んでいる人たちに3Rを守ってほしいです。なぜなら、川崎市はゴミをポイ捨てが多いからです。	ポイ捨てのないまちに向けては、市民のみなさんと「ごみを捨てない」「まちをきれいにしよう」という気持ちを作っていくことが大切です。 川崎市では、まちをきれいにするため、たくさんの人が通る大きな駅周辺（散乱防止重点区域）でポイ捨て禁止キャンペーン（ごみ拾いや声掛けなど）やパトロールを行って、ポイ捨てをしないように呼び掛けています。キャンペーンは誰でも参加できます。ぜひ一緒にきれいなまちをつくりましょう。日程や場所は市ホームページやX（旧ツイッター「川崎市ごみゼロ・環境情報」）でお知らせしています。	令和6年7月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
路上喫煙について、「路上喫煙防止重点区域」以外でもやめてほしいと思います。理由は喘息を持っている人などが害があったり匂いがきらいなひとがいるからです。	川崎市では、重点区域以外でも路上喫煙をしないように求めています。そのためには、喫煙者に対し、ルール の周知やマナーをしっかりと守ることを呼びかけていくことが重要と考えます。これからも、市内各駅前 でキャンペーンを行うなど、広報活動を実施し、路上喫煙をしないよう に取り組んでいきます。	令和 6 年 7 月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
多摩区や麻生区に大きな娯楽施設（温泉・遊園地など）が少ないと思います。温泉は知っているだけで1つしかありません。また銭湯は本コーナーがないためとても困っているからです。多摩区以外のことはよくわかりませんが、多分他の区もそうだと思います。できればもう少し増やせるような工夫をしてけると幸いです。	川崎市では、商業施設や娯楽施設等の土地の使い方や、道路・公園等の整備、再開発等についてのまちづくりの目指す方向を示した「都市計画マスタープラン」を作っています。このマスタープランの中の多摩区や麻生区のまちづくりの考え方では、新百合ヶ丘駅周辺、登戸・向ヶ丘遊園駅周辺等における魅力あるまちづくりや、多摩川や生田緑地等の自然環境を活かした広域的な交流の場の形成等を目指しています。 娯楽施設などのお店を出す民間の事業者は、どこにお店を出したらたくさんお客さんが来てくれるかなどをたくさん考えて場所を決めます。そのため、残念ながら市役所が「ここに娯楽施設を作ってください」と決めることができませんが、マスタープランに基づき、民間の事業者に働きかけるなど、魅力あるまちとなるように取組を進めてまいります。	令和6年7月
	貴重なご意見ありがとうございます。多摩区には隣の東京都稲城市とまたがって、「よみうりランド」という大きな遊園地がありますが、そのほかにも、生田緑地には、「かわさき宙と緑の科学館」や「川崎市岡本太郎美術館」などいろいろな施設があり、小中学生向けのイベントもたくさん行われています。ほかにも多摩区にはみなさんが楽しめる場所がたくさんあり、市政だよりをはじめ、多摩区観光協会のホームページやピクニックタウン多摩区のSNSでお知らせしています。区民の皆様にそういった施設やイベントをより知ってもらえるよう、これからも様々な形で情報を発信していきたいと思います。	
	麻生区には温泉や遊園地はありませんが、松葉浴場（住所：麻生区百合丘3-3-5）という銭湯があります。 また、麻生市民館でコンサートなど音楽を楽しんだり、イオンシネマ新百合ヶ丘や川崎市アートセンターで映画を観たり、ヨネッティー王禅寺や麻生スポーツセンターでスポーツを楽しむこともできます。 その他にも、区内で音楽やスポーツなど子どもから大人まで楽しめるさまざまなイベントも実施しており、区HPにのせていますので、ぜひご参加ください。	

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
川崎市に大和市にあるシリウスの図書館を作って欲しいです。理由は大和図書館には沢山の本があり勉強するときに調べたりできるからです。他にも席が色んなところにあり、読みたくなる本がたくさんあるからです。	いつも川崎市立図書館をご利用いただきありがとうございます。川崎市では、各区に1館設置している図書館の地区館並びに分館・閲覧所からなる13館を拠点にしながら図書館サービスの提供を行っており、現在新たな図書館を整備する計画はありませんが、かわさき電子図書館など、図書館に行かなくても本を読むことができるサービスなどを実施しています。 いつも利用している図書館で読みたい本が見つからないときは、どんな本が読みたいか、ぜひ図書館の職員に相談してください。読みたい本が図書館になかった場合でも、ほかの図書館から取り寄せて、いつも利用している図書館で借りることができます。 また、スペースには限りがあり、席を増やすことは難しいですが、できるだけ多くの方が利用できるようなルールづくりなど皆さんにとって使いやすい図書館となるよう工夫していきますので、これからも市立図書館をご利用ください。	令和6年7月
私の近場の図書館は麻生図書館でよく行くのですが、なぜ高校生・大学生・社会人の人々には勉強スペースが設けられているのに、小中学生には「小・中学生は使わないでください」ということが書かれているのですか？そして、小・中学生の読書スペースにも「受験勉強などで使うのはやめてください」と書いてありました。高校生も、中学生も、小学生も受験をする人はたくさんいます。私達小・中学生にも勉強ができるスペースを確保してください。そうでなければおかしいと思います。	市立図書館では、図書館の本を使って勉強などができるスペースとして席を用意しています。 図書館の本を読んだり、図書館の本を使ってわからないことを調べるための席です。もちろん夏休みの宿題で図書館の本を使ったり、読書感想文を書くためにも使えますので、ぜひ使ってください。	令和6年6月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
福田市長、初めまして。 僕は川崎市の少年野球チームに所属しています。 僕たちが野球の練習で使用している中学校のグラウンドに川崎市の埋蔵文化施設ができるかもしれないと聞きました。 僕たちはほかの学校のグラウンドも借りていますが、使用団体が多く、日曜日の半日しか使うことができません。それ以外の時間は多摩川の河川敷やこのグラウンドで練習しています。 このグラウンドはチームのみんなの家から近いので、試合の前のアップや、平日練習にも使わせてもらえています。 そのおかげで、僕たちは強くなりました。 埋蔵文化施設ができると、僕たちはこれまでのように練習できなくなるので、とても心配しています。 この先もこのグラウンドで練習をしていきたいです。練習は必ず自分たちの力になると思うからです。 学校の学習で土器のことを勉強して、とても大切に貴重なものだと感じました。 だから、施設を作って、大事にしていくことはとてもいいことだと思います。 でも、建てるなら別な場所に建てることはできないでしょうか？ 僕たちのまちは坂が多く、ボールを使える公園や広場はほとんどなく、このグラウンドは貴重な野球ができる場所だからです。 僕たちのチームのために、福田市長、よろしくお願いします。	川崎市では、市内で掘り出された、たくさんの土器や石器などのきちょうな文化財を整理して大切に保管するしせつをつくり、市民に文化財の価値を知ってもらいたいと考え、あなたの少年野球チームが練習をしている中学校のグラウンドをしせつのこうほ地にしました。 土器や石器を保管するしせつの必要性、このグラウンドをこうほ地にした理由などについて、グラウンドを利用されているみなさんに説明し、みなさんから意見をもらっているところですので、あなたの意見も参考にしたいと考えています。	令和6年6月
学校、公共の場のトイレに生理用品の場を設けてほしいです。理由は、前にどのトイレを見ても生理用品を捨てる場所はあるのにもらえる場所がないのが不思議だったからです。買う場所がある所もあったけど、それがすべてのトイレにあるかどうかと聞かれると難しいです。	川崎市では、市立学校（小学校・中学校・高等学校・特別支援学校）に生理用品を配り、保健室に行くとももらえるようにしています。 困ったことがあれば、保健室の先生など、学校の先生に相談してみてください。	令和6年6月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
学校、公共の場のトイレに生理用品の場を設けてほしいです。理由は、前にどのトイレを見ても生理用品を捨てる場所はあるのにもらえる場所がないのが不思議だったからです。買う場所がある所もあったけど、それがすべてのトイレにあるかどうかと聞かれると難しいです。	区役所やスポーツセンターの女の人用の個室トイレに、生理用ナプキンが無料でもらえるような機械を取り付けているところもあります。 また、苦勞をしていたり困っていたり、不安に思っている女の人に対して、男女共同参画センター（すくらむ21）で、つながりサポート品（生理用品）の配布をしています。	令和6年6月
梶ヶ谷近辺にバスケットゴールの設置をしてください 高架下にテニスコートあるけど誰もやってない バスケットできるようにしてほしい	バスケットゴールの設置は、ドリブルの音などが近くに住む人の迷惑になることがあるので、すぐに設置することができません。そのため、設置できる公園の大きさや近くの家との距離などについて、現在、市内の公園でテストを行っています。高津区では春日台公園で設置できるかどうかのテストを行う予定です。また、高津区には千年中央公園と野川中公園にバスケットゴールがあるのでご利用ください。	令和6年6月
一輪車ができる施設や場所を増やしてほしいです。どうしてかという と、外では道路や公園になってしまい、学校から禁止されて、乗る場所がないからです。 学校で乗りたいですが、放課後は入れないし、体育館はいつも使う人がいるので空きがないそうです。 下平間こども文化センターは一輪車に乗れますが、幸こども文化センターは決められたものでしか遊べません。同じセンターなのだから、乗れるようにしてほしいです。	敷地の広さ等によって一輪車ができるこども文化センターとできないこども文化センターがありますが、こうした意見があったことを、こども文化センターにお伝えいたします。	令和6年6月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
川崎のイメージが薄くなっている気がしています。 川崎といえば○○というように覚えてもらえるような取り組みをしたらいいと思います。(ボランティアの頻度を上げる) また、今年は川崎100周年! なのでそこを改善すると良いと思います!	市制100周年をきっかけに、多くの市民の方に改めて川崎を「知って、関わって、好きになって」もらえるよう取組を加速させています。 音楽、スポーツ、若者文化など、川崎の得意分野を伸ばし、よりみりよく的なまちになるよういろいろな市制100周年記念事業を行っています。 ホームページなどをみて、ぜひ気になるイベントに参加してみてください。	令和6年6月
人権、差別、区別をなくしてほしい	川崎市では、子どもも大人も不当な差別を受けることなく、大切にされ、生き生きとくらすことができるように「川崎市差別のない人権尊重のまちづくり条例」というルールを作りました。 一人ひとりの違いを知り、認め合うことが、私たちのまちから差別をなくすことにつながると考え、そのことを市民のみなさんに知ってもらえるように広く知らせる活動をしています。	令和6年6月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
私は去年、5年生のときに総合の授業でSDG sについて1年間学びました。SDG sについて詳しく知ってから、このままじゃだめだと思っています。 でも、何をしたらよいかわからない。みんなそうだと思います。なので、SDG sについてみんなに説明したほうが良いと思います。	川崎市では、市内の学校でSDGsの授業をしたり、企業のみなさん向けのセミナーなどを行っています。 先日、犬蔵小学校の総合学習の時間で、SDGsに関する授業を行ったところ、クラスみんなで話し合い、身近なSDGs取組について、たくさんの意見を出してくれました。 SDGsの授業のほかにも、SDGsに取り組んでいる会社を紹介しています。地域の会社などと一緒になにかできないか、もっとSDGsの授業はできるのか、学校の先生にぜひ相談してみてください。 SDGsについてたくさん勉強したり、取り組む気持ちはとても大切です。SDGsは身近なところから取り組むことができますし、みんなで話すとたくさんの意見が出ると思いますので、ぜひ、学校や家庭でも話し合ってみてください。 私たちも、もっと多くの人たちにSDGsを考えて取り組んでほしいと考えていますので、これからがんばって取り組んでいきます。	令和6年6月
ヘイトスピーチについて 何故日本人だけが意見を制限させられているんですか？現在の埼玉県川口市のように外国人による市民対しての性被害や、暴力暴言、恐喝、法律無視の解体作業や車の積載ルール無視、ゴミ出しルール無視、治安の悪化が起きても日本人は黙っているということですか？市民は声を上げるな外国人の言うことだけを聞けということですか？私たちが死んでもかまないということですか？これは日本人に対する差別では？私たち日本人はどうでもいいということですか？	川崎市では、以前、日本以外で生まれた人やその子孫に対してはげしいデモが何度も行われ、地域に住んでいる市民のくらしがきげんにさらされました。 そこで、日本以外で生まれたことやその子孫であることを理由として、「住んでる町から出て行け」などと言ったり行ったりすることを罰する「川崎市差別のない人権尊重のまちづくり条例」を作りました。 そのため、ただ単に外国人から犯罪にあったときに警察に連絡をしたり、地域のルールを守ってもらうために外国人に注意をしても、罰せられることはありません。	令和6年6月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
公園以外でボール遊びをする場所を増やしてほしい。ボール遊び禁止ではない公園も、小さい子供もたくさん遊んでいるため、思いっきりボールで遊べません。学校の放課後校庭開放も、中学年以降限定で週一回は少なすぎます。	「みんなの校庭プロジェクト」では、みんなが楽しく過ごせるように、それぞれの学校で対象学年やルールを決めて校庭開放をしています。 そのため、学校ごとにルールが違いますが、中学年以上を対象にしている学校では、低学年の下校時間に授業で校庭を使っている学年があったり、下級生の遊び声が気にならないようにしたりするという理由が多いようです。 また、高学年と低学年が遊ぶ場所が、校庭と公園に分かれることで、それぞれ安全に遊べるかもという意見が出ていた学校もありました。 開放日についても、校庭の広さによって、わくわくプラザとゆずりあっているところなどもあって、決まった曜日だけになっているところがあると聞いています。 それぞれの学校で理由は違いますが、みんなでアイデアを出し合うことで、ルールを変えることもできますので、ぜひクラスなどで話し合ってみてください。 私たちも、引き続きみなさんがのびのびと遊ぶことができるように工夫していきますので、ぜひ、いっしょに考えてくれたらうれしいです。	令和6年6月
	公園は、他人の使用を妨げない範囲で、誰でも自由に使用することができます。また、子どもたちが数人で軟式ボールやビニールボール等のボールを使用して行うキャッチボールやサッカーボールでのパスなどのボール遊びは禁止していません。 高津区内には、多摩川緑地や橘公園など比較的広い公園があります。他の利用者等の迷惑にならないように、みんなで譲り合いながら楽しく遊びましょう。	

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
「あなたのいばしょ」というサービスで相談していたのですが、規制がかかって入れなくなってしまうと相談できる人がいなくなっていたのが悲しいです。匿名で相手の顔を見ずに相談できるのは嬉しかったのですが、なんとかできないですか。	「あなたのいばしょ チャット相談」というサービスについては、GIGA端末で利用できるように設定していましたが、インターネット上の住所に当たる「URL」が変わったため、規制がかかってしまっていたものです。いまは、相談ができるようになっています。 また、今後は、このように規制がかかってしまった場合や、学習・学校活動に必要なサイトが見られない場合などに、皆さんから直接ご意見をいただけるような仕組みを作っていきたいと考えています。 「あなたのいばしょ」のほかにも、つぎのような電話での相談まどぐちもあります。 ・教育相談（不登校、いじめ、友人関係、家庭環境など教育に関する全般的な相談を受け付けています）：044-200-3288 ・24時間子供SOS（いじめや、その他のSOSを24時間受け付けています）：044-522-3293 ・子ども専用電話相談（友達、勉強、家族など困ったり悩んだりしたことを相談する子ども専用の相談窓口です）：044-844-6700	令和6年5月
100周年のお祝い	100周年のお祝いとしては、市制記念日である令和6年7月1日に記念式典を開きました。記念式典では、ミューザ川崎シンフォニーホールで市民・企業・団体のみなさんと、パイプオルガンの演奏や、市の魅力や歴史を振り返る記念映像の上映、記念表彰式のほか、この日のために結成したオーケストラ及び合唱団による記念演奏をおこないました。また、市内のいろいろなところで、100周年を祝う様々なイベントなどをおこないますので、一緒に100周年をお祝いしましょう。これからおこなうイベントはホームページなどを見てみてください。	令和6年5月
〇〇センターなどが地域周辺に集まっていますが、家から少し遠くてあまり行きません。図書館のような分館が鷺沼周辺にもほしいです。	今、宮前平駅の近くにある宮前区役所・市民館・図書館を鷺沼駅の近くに移して、鷺沼駅を宮前区の中心にしようという計画を立てています。 また、鷺沼駅とみんなが住んでいる地域などをつなぐ路線バスも、鷺沼駅に行きやすいように見直しますので、楽しみにしててください。	令和6年5月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
西生田中学校の通学路には交通量の多い道路があり歩道がとても細く、大きな車両が通り危ないと考えています。少し広くしたりガードレールなどをつけてくれませんか。	意見にあった通学路の場所が分かりませんでした。 くわしい場所を教えてもらえれば、現地に行って確認して、歩道を広くしたり、ガードレールがつけられるか検討できます。麻生区役所道路公園センター土木整備担当（044-954-0505）に連絡してください。	令和6年5月
川崎市の特別市化には賛成です。たくさんメリットが増えぜひ実現してほしいのですが、具体的にいつ実行できるか、また、現在の進行具合を教えてください。現在ではまだ自分の中で不透明なところが多いから聞きました。	川崎市が特別市になるには、法律が必要です。法律は国会で作っているので、法律を作ってもらえるようお願いしているところです。特別市になるのに必要な手続きは法律の中で決められることとなりますが、法律ができたときに、すぐに進められるように、今は、市民のみなさんに深く知ってもらい、応援してもらえるように広く知らせる活動をしています。	令和6年5月
信号機について信号機を多めにした方が良いと思います。 理由は最近交通事故が多いからです。	信号機の取り付けについては、神奈川県警察が行っています。「どの場所にどのような信号機を取り付けた方が良い」などの意見を、その地域の警察署に伝えて相談してください。	令和6年4月
この市が沢山の人の笑顔いっぱいの市にしたいです。理由は、みんなが幸せだと、楽しいからです。	すてきな意見をありがとうございます。「子ども・若者の”声”募集箱」などをおして、みなさんの声を聞き、みなさんが幸せに過ごせるようなまちづくりをすすめていきます。これからもアイデアや意見があったら、ホームページから声を聞かせてください。お待ちしております。	令和6年4月

令和6年度 これまでに寄せられた声(その他に関すること)

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
川崎市内にある図書館などは休館日があるところがありますが、毎日開館してほしいです。理由は毎日図書館で本を読んだり調べ物をしたりしたいからです。	図書館・閲覧所の利用を毎日したいとのご要望についてお答えします。 図書館は月に1回の第3月曜日（祝日の場合は直後の休日でない日）と、工事等でやむを得ない場合に休館しています。また、閲覧所は毎週月曜日を休館日としています。これは、みなさんが安心・安全に図書館を楽しんでいただけるように、館内のそうじや設備の点検などを行うほか、本の整理や特集展示の準備などを行っています。 毎日利用したいみなさんにはご不便をおかけしていますが、これからもみなさんが利用したくなるように頑張っていきますので、ぜひ利用してください。	令和6年4月
中原区武蔵小杉周辺の電灯が少ないところがあるので増やしてほしいです。よるは暗くなって怖いからです。	防犯灯の取り付けについては、近くに住んでいる人の生活に影響があることから、近くを通る人だけではなく、住んでいる人の意見も聞いて、取り付けを行う必要があります。そのため、地域のことを分かっている町内会・自治会などが、近くに住んでいる人たちと話し合って、毎年7月頃に市へ取り付けの要望をしてもらっています。 防犯灯の取り付けを希望する場合は、区域の各町内会・自治会などへ相談してみてください。 防犯灯の取り付けの流れについては、次のホームページで見ることができます。 【市の防犯灯を新設したいとき】 http://www.city.kawasaki.jp/250/page/0000105511.html	令和6年4月